

平成 21 年度（第 108 回）

兵庫県大学図書館協議会総会

平成 21 年 7 月 30 日（木）

当 番 館

大 手 前 大 学

目 次

1.総 会 次 第	1
2.出 席 者 名 簿	3
3.加 盟 館 名 簿	5
4.兵庫県大学図書館協議会規約	7
5.役員館・企画委員館名簿	8
6.平成20年度事業報告	9
7.平成20年度決算報告	13
8.平成21年度事業計画(案)	14
・平成22年度海外研修者の募集について	(15)
・機関リポジット支援のためのWGの設置について	(23)
9.平成21年度予算(案)	24
10.その他の協議事項	25
・平成22年度総会当番館について	(25)
11.承合事項	27
・図書館業務のアウトソーシングの進展状況について	(27)
・図書館広報活動の状況について	(39)
・教育・学習支援活動の状況について	(59)
・機関リポジットについて	(64)
12.役員館年度別一覧表	70
13.総会当番館回数一覧表	72

平成 21 年度 (第 108 回) 兵庫県大学図書館協議会総会

総 会 次 第

日 時 : 平成 21 年 7 月 30 日 (木) 13 : 30 ~ 16 : 00

場 所 : 大手前大学 さくら夙川キャンパス

次 第 :

1 開 会

2 当 番 館 挨 拶

3 会 長 挨 拶

4 議 長 選 出

5 報 告 事 項

(1) 平成 20 年度事業報告について

(2) 大学図書館関係活動報告について (資料配付)
国公立大学図書館協力委員会関係
国立大学図書館関係
公立大学図書館関係
私立大学図書館関係
私立短期大学図書館関係

(3) そ の 他
加盟館の名称変更について

6 協 議 事 項

(1) 平成 20 年度決算報告について

(2) 平成 20 年度会計監査報告について

(3) 平成 21 年度事業計画 (案) について

(4) 平成 21 年度予算 (案) について

(5) 平成 22 年度総会当番館について

(6) そ の 他

7 承 合 事 項

(1) 図書館業務のアウトソーシングの進展状況について

(2) 図書館広報活動の状況について

(3) 教育・学習支援活動の状況について

(4) 機関リポジトリについて

8 閉 会

第108回 兵庫県大学図書館協議会総会

出席者名簿

兵庫教育大学	課長補佐	藤原克彦
海技大学	事務員	吉田幸雄
神戸市外国語大学	センター長	益岡隆志
	グループ係長	長谷川文子
神戸市看護大学	事務職員	祖田文律
兵庫県立大学	課長	熊野慎治
芦屋大学	司書	矢野田順一
大手前大学	図書館長	吉田田屋暁史
	事務室長	守森裕美
関西看護医療大学	職員	森大岡敬弘
関西福祉大学	館長代理	大今村太朗
関西学院大学	運営課長	今新宮由美乃
甲子園大学	司書	新宮地博明
甲南大学	次長	南柴山晶
	課長	南柴山成貴
甲南女子大学	事務長	柴友成直臣
神戸海星女子学院大学	図書館司書	小宮原本直子
神戸学院大学	主事	小宮周東宗伯
神戸芸術工科大学	サブ・マネージャー	周熊元千重
神戸夙川学院大学	事務局 図書館担当	熊元野敬子
神戸松蔭女子学院大学	事務課長	水野井陽子
神戸女学院大学	課長	平西美知子
神戸女子大学	課長	大石川明典
神戸親和女子大学	事務長	石川平林
神戸常磐大学	主任司書	中小谷川
神戸薬科大学	主査	小松西原
神戸山手大学・神戸山手短期大学	課長	
園田学園女子大学	課長	
兵庫大学	課長	
兵庫医科大学	課長	

武庫川女子大学
流通科学大学

神戸女子短期大学
夙川学院短期大学
聖和短期大学

湊川短期大学
神戸大学

課長
図書館事務長
図書館事務室職員
課長
司書
主事
主事
司書
図書館長
事務部長
情報管理課長
情報サービス課長
課長補佐
企画係長

森大長
本溝尾田本野上上澤原田屋坂野
惠靖晴玲敏裕昌久仁
三夫美子子彦子治夫義真郎弓

欠席大学

関西国際大学
近畿医療福祉大学
近畿姫路大学
神戸国際大学
神戸ファッション造形大学
聖トマス大学
宝塚造形芸術大学
姫路獨協大学
近畿大学豊岡短期大学
産業技術短期大学
頌栄短期大学
東洋食品工業短期大学
姫路日本短期大学

出席大学
欠席大学

34大学
13大学

44名

兵庫県大学図書館協議会加盟館名簿

平成21年7月1日

	大 学 名	〒	所 在 地	電 話
1	兵庫教育大学	673-1494	加東市下久米9 4 2 - 1	0795-44-2060
2	神戸大学	657-8501	神戸市灘区六甲台町2 - 1	078-803-7315
3	海技大学校	659-0026	芦屋市西蔵町1 2 - 2 4	0797-38-6209
4	神戸市外国語大学	651-2187	神戸市西区学園東町9 - 1	078-794-8151
5	神戸市看護大学	651-2103	神戸市西区学園西町3丁目4	078-794-8090
6	兵庫県立大学	650-0044	神戸市中央区東川崎町1丁目3 - 3	078-367-8637
7	芦屋大学	659-8511	芦屋市六麓荘町1 3 - 2 2	0797-23-0664
8	大手前大学	662-8552	西宮市御茶家所町6 - 4 2	0798-32-5015
9	関西看護医療大学	656-2131	淡路市志筑1 4 5 6 - 4	0799-60-1236
10	関西国際大学	673-0521	三木市志染町青山1 - 1 8	0794-84-3504
11	関西福祉大学	678-0255	赤穂市新田3 8 0 - 3	0791-46-2506
12	関西学院大学	662-8501	西宮市上ヶ原一番町1 - 1 5 5	0798-54-6121
13	近畿医療福祉大学	679-2217	神崎郡福崎町高岡1 9 6 6 - 5	0790-24-2134
14	近大姫路大学	671-0101	姫路市大塩町2 0 4 2 - 2	079-247-7396
15	甲子園大学	665-0006	宝塚市紅葉ガ丘1 0 - 1	0797-87-8023
16	甲南大学	658-8501	神戸市東灘区岡本8 - 9 - 1	078-435-2731
17	甲南女子大学	658-0001	神戸市東灘区森北町6 - 2 - 2 3	078-413-3097
18	神戸海星女子学院大学	657-0805	神戸市灘区青谷町2 - 7 - 1	078-805-0611
19	神戸学院大学	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬5 1 8	078-974-4584
20	神戸芸術工科大学	651-2196	神戸市西区学園西町8 - 1 - 1	078-794-5045
21	神戸国際大学	658-0032	神戸市東灘区向洋町中9 - 1 - 6	078-845-3344
22	神戸夙川学院大学	650-0045	神戸市中央区港島1丁目 - 3 - 1 1	078-940-1127
23	神戸松蔭女子学院大学	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町1 - 2 - 1	078-882-6125
24	神戸女学院大学	662-8505	西宮市岡田山4 - 1	0798-51-8563
25	神戸女子大学	654-8585	神戸市須磨区東須磨青山2 - 1	078-737-2326

	大 学 名	〒	所 在 地	電 話
26	神戸親和女子大学	651-1111	神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1	078-591-3594
27	神戸常盤大学	653-0838	神戸市長田区大谷町2-6-2	078-611-1821
28	神戸ファッション造形大学	673-0001	明石市明南町2丁目1-50	078-927-0771
29	神戸薬科大学	658-8558	神戸市東灘区本山北町4-19-1	078-441-7512
30	神戸山手大学・神戸山手短期大学	650-0006	神戸市中央区諏訪山町3-1	078-362-6633
31	聖トマス大学	661-8530	尼崎市若王寺2丁目18-1	06-6491-7237
32	園田学園女子大学	661-8520	尼崎市南塚口町7丁目29-1	06-6429-9931
33	宝塚造形芸術大学	665-0803	宝塚市花屋敷つつじガ丘7-27	072-756-1231
34	姫路獨協大学	670-8524	姫路市上大野7丁目2-1	079-223-6506
35	兵庫大学	675-0195	加古川市平岡町新在家2301	079-427-9981
36	兵庫医科大学	663-8501	西宮市武庫川町1-1	0798-45-6289
37	武庫川女子大学	663-8558	西宮市池開町6-46	0798-45-3532
38	流通科学大学	651-2188	神戸市西区学園西町3-1	078-794-2130
39	近畿大学豊岡短期大学	668-8580	豊岡市戸牧160	0796-22-6361
40	神戸女子短期大学	650-0046	神戸市中央区港島中町4-7-2	078-303-4721
41	産業技術短期大学	661-0047	尼崎市西昆陽1-27-1	06-6431-7028
42	夙川学院短期大学	662-8555	西宮市甕岩町6-58	0798-73-9143
43	頌栄短期大学	658-0065	神戸市東灘区御影山手1-18-1	078-842-7093
44	聖和短期大学	662-0827	西宮市岡田山7-54	0798-54-6508
45	東洋食品工業短期大学	666-0026	川西市南花屋敷4-23-2	072-759-4221
46	姫路日ノ本短期大学	679-2151	姫路市香寺町香呂890	079-232-7025
47	湊川短期大学	669-1342	三田市四ツ辻1430	079-568-1381

兵庫県大学図書館協議会規約

(名称)

第1条 この会は、兵庫県大学図書館協議会という。

(会員)

第2条 この会は、兵庫県内の大学及び短期大学の図書館(以下「大学図書館」という。)をもって会員とし、その入・退会は総会にはかる。

(目的)

第3条 この会は大学図書館の管理・運営に関して、連絡・協議・調査研究を行い、もって大学図書館の充実・発展を期することを目的とする。

(事業)

第4条 この会は前条の目的を達成するため研究会・研修会等、必要な事業を行う。

(役員)

第5条 この会に会長館、副会長館及び監事館をおく。

2 役員は総会において選出し、任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

3 会長館は会を代表し、会務を行ない、副会長館は会長館を補佐する。

(総会)

第6条 総会は会長館が招集し、年1回開くこととする。ただし、必要あるときは臨時に総会を開くことができる。

2 総会の運営は、会場館の協力を得て、役員館が行なう。

(企画委員会)

第7条 この会の目的及び事業を遂行するため、企画委員会をおく。

2 この委員会は、会長館、副会長館及び総会において選出された会員館をもって構成し、会長館がこれを招集する。

(会計)

第8条 この会の経費は会費(年額 8,000円)その他をもってあて、会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

(監査)

第9条 監事館は、協議会の会計を監査する。

(規約の変更)

第10条 この規約は、総会の承認を経て変更することができる。

(雑則)

第11条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、総会が定める。

附則

(施行期日)

1 この規約は、昭和46年 5月24日から施行する。

(旧会則の廃止)

2 兵庫県大学図書館協議会会則(昭和22年 7月19日制定)は、これを廃止する。

(経過措置)

3 兵庫県大学図書館協議会会則によって認められた職員研修委員会は、この規約第6条により置かれたものとみなす。

附則

この改正規約は、昭和56年 4月 1日から施行する。

附則(一部改正)

この規約は、昭和59年 4月 1日から施行する。

附則

この規約は、昭和63年 4月 1日から施行する。

<申し合わせ>

1. 第5条の役員のうち副会長館は1館、監事館は1館とする。

2. 企画委員会の構成は、国公立大学2館、私立大学3館、短期大学1館とする。

3. 企画委員の任期は、3年を原則とする。

兵庫県大学図書館協議会

平成21年度役員館、企画委員館名簿
(任期 平成21～23年度)

役員館

会長館	神戸大学
副会長館	関西学院大学 (会計担当)
監事館	武庫川女子大学

企画委員館

国公立大学	神戸大学 神戸市外国語大学
私立大学	関西学院大学 甲南大学 神戸女学院大学
短期大学	神戸女子短期大学

兵庫県大学図書館協議会 平成20年度事業報告

総会の開催（第107回）

日程：平成20年8月11日（月）
当番館：神戸市外国語大学
会場：神戸市外国語大学 三木記念会館
参加者：38大学 46名

事業

（20年度研修担当館：神戸大学、頌栄短期大学）

講演会

「大学図書館をめぐる著作権の動向」

日程：平成20年11月19日（水）
会場：神戸大学附属図書館 プレゼンテーションホール
参加者：80名（45機関）
演題：「図書館における著作権の現状と動向について」
南 亮一 氏（国立国会図書館）

「図書館機能の高度化と著作権について」
森 一郎 氏（千葉大学情報部学術情報課）

研究会

「教員組織との連携による新たな教育・学習支援活動の在り方について」

日程：平成21年2月17日（火）
会場：神戸大学附属図書館 プレゼンテーションホール
参加者：90名（47機関）
講演：「教育の質的保証を目指す取り組みと大学図書館の可能性」
長澤 多代 氏（三重大学高等教育創造開発センター准教授）

発表：「広島大学図書館におけるコースリザーブ制度の試み」
叶井 貫一郎 氏
（広島大学図書館 図書学術情報整備グループリーダー）

「演習クラスを対象とした図書館利用教育」
～関西学院大学図書館における取り組み～
魚住 英子 氏（関西学院大学図書館 利用サービス課主任）

「情報リテラシー教育支援活動」
山田 友美 氏（神戸大学附属図書館情報リテラシー係員）

海外研修事業

海外研修者の募集（平成21年度）

募集期間：平成20年11月～平成21年3月
応募なし

全国図書館大会 兵庫大会への協力および参加

全体会

日 程： 平成20年9月18日(木)

会 場： 神戸ポートピアホール

分科会

日 程： 平成20年9月19日(金)

会 場： 兵庫医療大学、神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

参加者： 230名

<参考>

目録システム講習会【図書コース】(NII共催)

会 場： 関西学院大学

日 程： 平成20年9月 3日(水)～ 5日(金)

会 場： 神戸大学

日 程： 平成20年9月24日(水)～ 26日(金)

加盟館名簿・相互協力便覧作成

ホームページの維持

研究会、講演会の要旨公開など

役員会等の開催

役員会・企画委員会合同会議

日 時： 平成20年5月14日(水) 15:00～

会 場： 神戸大学附属図書館 プレゼンテーションホール

- 議 事：
- 1) 平成19年度(第106回)総会について
 - 2) 平成20年度(第107回)総会について
 - 3) 平成19年度協議会事業報告(案)と決算報告(案)について
 - 4) 平成20年度協議会事業計画(案)と予算(案)について
 - 5) 平成21年度からの役員館・企画委員館の選出について
 - 6) 平成21年度(第108回)総会の当番館について
 - 7) 総会協議事項・承合事項について
 - 8) 全国図書館大会への協力について
 - 9) その他

企画委員会

日 時： 平成20年6月11日(火) 14:00～

会 場： 神戸市外国語大学 三木記念会館

- 議 事：
- 1) 平成19年度(第106回)総会について
 - 2) 平成20年度(第107回)総会について
 - 3) 平成19年度協議会事業報告(案)と決算報告(案)について
 - 4) 平成20年度協議会事業計画(案)と予算(案)について
 - 5) その他 総会協議事項案について
 - 6) その他 承合事項案について
 - 7) 平成21年度からの役員館・企画委員館の選出について
 - 8) 平成21年度(第108回)総会の当番館について
 - 9) 全国図書館大会への協力について
 - 10) その他

平成20年度(第107回)

兵庫県大学図書館協議会総会議事要録

日 時： 平成20年8月11日(月) 午後1時30分～午後4時

場 所： 神戸市外国語大学

参加者： 38大学 46名

1. 開 会 当番館(神戸市外国語大学 牛原学術情報センターグループ長)の司会により開会
2. 当番館挨拶 神戸市外国語大学 木村学長、益岡学術情報センター長
3. 会長挨拶 神戸大学 武田附属図書館長
4. 議長選出 神戸市外国語大学 益岡学術情報センター長を選出
5. 報告事項
 - (1)平成19年度事業報告について
会長館(神戸大学)から、配付資料に基づいて報告があった。
 - (2)大学図書館関係活動報告について
議長から、資料配付をもって報告に代える旨、説明があった。
神戸大学から、国公私立大学図書館協力委員会及び国立大学図書館関係の活動報告について補足説明があった。
 - (3)加盟館の名称変更について
議長から、近畿福祉大学が近畿医療福祉大学に、順心会看護医療大学が関西看護医療大学に、神戸常磐短期大学が神戸常磐大学に名称変更されたことが報告された。
6. 協議事項
 - (1)加盟館の入退会について
会長館(神戸大学)から、配付資料に基づいて神戸夙川学院大学の新規加盟及び賢明女子学院短期大学の退会について説明があり、原案どおり承認された。
 - (2)平成19年度決算報告について
 - (3)平成19年度会計監査報告について
会計担当館(関西学院大学)から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館(武庫川女子大学)から会計監査結果について、適切に執行されている旨、報告があり、原案どおり承認された。
 - (4)平成20年度事業計画(案)について
企画委員会(代表:神戸大学)から、配付資料に基づいて講演会・研究会の研修事業等に加えて、全国図書館大会兵庫大会への協力及び参加、次いで平成21年度海外派遣事業の提案があり、原案どおり承認された。
 - (5)平成20年度予算(案)について
会計担当館(関西学院大学)から、配付資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。
 - (6)平成21年度総会当番館について
企画委員会(代表:神戸大学)から、大手前大学を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

(7) 平成21年度からの役員館・企画委員館の選出について
以下を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

「役員館」	会長館	神戸大学
	副会長館	関西学院大学
	監事館	武庫川女子大学
「企画委員館」	国公立大学	神戸大学、神戸市外国語大学
	私立大学	関西学院大学、甲南大学、神戸女学院大学
	短期大学	神戸女子短期大学

7. 承合事項

(1) 図書館業務のアウトソーシングの進展状況について

企画委員会(代表:神戸大学)から、資料に基づいて説明があった。甲南大学、神戸夙川学院大学、神戸親和女子大学及び武庫川女子大学から事例報告があった後、若干の質疑を行った。

(2) 図書館広報活動の状況について

企画委員会(代表:神戸大学)から、資料に基づいて説明があった。甲南大学、神戸夙川学院大学及び神戸山手大学から事例報告があった後、若干の質疑を行った。

(3) 教育・学習支援活動の状況について

企画委員会(代表:神戸大学)から、資料に基づいて説明があった。関西学院大学、神戸薬科大学及び聖トマス大学から事例報告があった後、若干の質疑を行った。

以上

兵庫県大学図書館協議会
平成20年度決算(案)

会計担当館：関西学院大学図書館

収入の部 (単位：円)

項目	予算	決算	備考
前年度繰越金	1,014,930	1,014,930	
会費収入	376,000	376,000	@8,000 × 47館
預金利子	1,000	1,358	
合計	1,391,930	1,392,288	

支出の部

項目	予算	決算	備考
事業費			
総会開催経費	100,000	100,000	総会当番校(神戸市外国語大学)
研修・研究会 運営経費	200,000	30,000	講演会会場校(神戸大学)
		30,000	研究会会場校(神戸大学)
		25,000	研究会講師(1名)謝金
		145,000	講演会講師(2名)交通費、研究会講師(2名)交通費
小計		230,000	
加盟館名簿 作成費	30,000	30,000	加盟館名簿作成消耗品費
全国図書館大会兵庫大会関連費			
実行委員、運営委員、運営係員等大会参加費	180,000	147,428	17名分
研修補助	400,000	164,805	23館23名分
第2分科会運営関連費	100,000	0	
役員会運営経費	50,000	50,000	神戸大学(会長館)
予備費	331,930		
次年度繰越金		670,055	
合計	1,391,930	1,392,288	

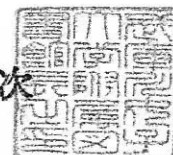
監査の結果、帳簿・証拠書類等整備され、正確に執行されていることを確認しました。

平成21年5月21日

兵庫県大学図書館協議会 監事館

武庫川女子大学附属図書館長

清水良次



兵庫県大学図書館協議会
平成21年度事業計画(案)

企画委員会

平成21年度総会の開催(第108回)

日時: 平成21年 7月 30日(木)
当番館: 大手前大学

事業

研修会等

研修会等担当館(21年度): 関西学院大学
神戸市外国語大学

講演会

開催時期: 平成21年11月19日(木)
テーマ: 機関リポジトリ概論(仮題)
会場: 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス図書館

研究会

開催時期: 平成21年12月(未定)
テーマ: 共同リポジトリの構築と運用の諸問題(仮題)
会場: 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス図書館

施設見学

開催時期: 平成21年10月27日(火)14:00~16:00
見学先: 大阪大学附属図書館ラーニングcommons

海外研修事業

海外研修者の募集

<参考>

目録システム講習会【図書コース】(NII共催)

会場: 神戸大学
日程: 平成21年9月 2日(水)~9月 4日(金)
申込〳切: 平成21年7月10日(金)【神戸大学】
会場: 関西学院大学
日程: 平成21年9月16日(水)~9月18日(金)
申込〳切: 平成21年7月24日(金)【関西学院大学】
申込先: NII 学術基盤推進部 基盤企画課
<http://www.nii.ac.jp/hrd/>

加盟館名簿・相互協力便覧ファイルの作成

協議会ホームページの維持

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/AULH/>

役員会等の開催

役員会・企画委員会合同会議

日時: 平成21年5月12日(火)
会場: 神戸大学附属図書館5階 館長室

企画委員会(第1回)

日時: 平成21年5月26日(火)
会場: 大手前大学 ア-センタ-D-22 さくら夙川キャンパス

その他

(案)

平成21年11月1日

兵庫県大学図書館協議会加盟館各位

兵庫県大学図書館協議会会長
(神戸大学附属図書館長)
瀧澤 栄治
〔公印省略〕

平成22年度兵庫県大学図書館協議会海外研修者の募集について(依頼)

平成22年度の兵庫県大学図書館協議会海外研修者の募集にあたり、別紙実施要項等をお送りいたしますので、ご応募いただきますよう、よろしくお願い致します。

今後のスケジュール

平成21年11月～平成22年3月 (会長名) 募集
平成22年4月 (企画委員会) 選考委員会設置
平成22年4月～5月 (選考委員会) 選考作業
平成22年6月 (選考委員会) 企画委員会に結果報告、
会長名で加盟館に結果通知
平成22年7月 (総会) 結果報告
平成22年8月以降 海外派遣実施、報告会開催

兵庫県大学図書館協議会海外研修事業実施要項

1. 目的

兵庫県大学図書館協議会の研修事業の一環として、加盟館に所属する職員を海外の先進的な大学図書館等に派遣して調査・研究等の研修をさせ、職員の資質向上及び育成を図るとともに、その研修成果を普及させ、協議会加盟館の充実・発展に期する。

2. 内容

諸外国の先進的な図書館活動、施設等に関する調査・研究等

3. 実施

総会において本事業の実施について承認を得た年度に募集を行い、次年度に派遣する。

4. 参加者

加盟館の専任職員から年間1～2名を派遣する。

5. 予算

1名当たり25万円を計上する。

6. 派遣の決定

申請書に基づき、兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考委員会で審査・決定し、総会で報告する。

7. 研修報告

研修者は帰国後、兵庫県大学図書館協議会研修会または研究会において、研修報告を行う。また、兵庫県大学図書館協議会以外の団体において発表する場合（図書館関係雑誌への投稿を含む）は、兵庫県大学図書館協議会の研修事業の一環として実施されたものであることを明示する。

8. 会計報告

海外研修終了後、会計館は総会において会計報告をする。

9. その他

この要項に定めるもののほか、本事業の実施に必要な事項は、別に定める。

附則

1. この要項は、平成20年11月1日から実施する。

兵庫県大学図書館協議会海外研修事業応募要領

1. 「兵庫県大学図書館協議会海外研修事業実施要項」の9の規定に基づき、応募について必要な事項を定める。
2. 本事業に応募できる者は、図書館業務経験が5年以上の専任職員で、概ね40才までの者とする。
3. 応募者は1加盟館について1名とする。
4. 応募の期間は11月から翌年3月末日とする。
5. 応募に当たっては次の申請書類を会長館に提出する。
 - (1) 兵庫県大学図書館協議会海外研修事業加盟館推薦書(別紙様式1)
 - (2) 兵庫県大学図書館協議会海外研修事業調査研究計画書(別紙様式2)
 - (3) 兵庫県大学図書館協議会海外研修事業所要経費概算書(所属大学の所定様式または自由様式)
6. 海外渡航を中止する必要がある場合には、ただちに会長館に申し出るとともに、受領した経費を返還するものとする。
7. この要領に定めるもののほか、本事業の応募に関する必要な事項は、兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考委員会の定めるところによる。

附則

1. この要領は、平成20年11月1日から実施する。

備考

1. 申請できる所要経費は、往復旅費・滞在費・諸経費等とし、所属大学の旅費規程等に
応じた金額を申請することができる。
2. 海外研修実施後、所要経費を精算することができる。
3. 申請された所要経費が、実施要項5を上回る場合は、予算額を支払う。

兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考委員会設置要項

1. 「兵庫県大学図書館協議会海外研修事業実施要項」の9の規定に基づき、兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考委員会（以下「選考委員会」という。）を設置する。
2. 選考委員会は、「兵庫県大学図書館協議会海外研修事業応募要領」により応募したものの中から、別に定める選考基準に基づき申請書類を審査し海外研修者の選考を行い、結果を総会で報告する。
3. 選考委員会は、会長館が委嘱した加盟館3館から派遣された各1名の職員で構成する。3館の構成は、原則として国公立大学1館、私立大学・短期大学2館とする。ただし、本事業に応募した職員が所属している加盟館には委嘱しない。
4. 選考委員会に委員長を置き、委員長は会議を主宰する。なお、委員長は委員の互選によるものとする。
5. 選考委員会の委員長および委員の任期は1年とする。ただし、再任をさまたげない。

附則

1. この要項は、平成20年11月1日から実施する。

兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考基準

1. 「兵庫県大学図書館協議会海外研修者選考委員会設置要項」の2の規定に基づき、海外研修者の選考に係る基準を定める。
2. 選考に当たっては、「兵庫県大学図書館協議会海外研修事業実施要項」に照らし、提出された申請書類に基づいて、厳正に審査するものとする。なお、必要に応じて応募者を面談することもある。
3. 選考に当たっては、以下の事項を総合的に判断することとする。
 - (1) 海外研修事業で得た知識と経験をもとに兵庫県大学図書館協議会の活動に寄与できること
 - (2) 海外の大学図書館等における調査・研究に支障のないレベルの語学力を有すること
 - (3) 健康で積極的な行動力・発言力を有していること

附則

1. この選考基準は、平成20年11月1日から実施する。

(別紙様式1)

兵庫県大学図書館協議会海外研修事業加盟館推薦書

応募者	ふりがな 氏名	生年月日	所属	職名
調査研究テーマ				
推薦者 職名・氏名				
推薦理由				

(別紙様式2)

兵庫県大学図書館協議会海外研修事業

調査研究計画書

1. 調査概要等

応募者	ふりがな 氏名	生年月日	所属	職名
	略歴			
	著作・論文等 (講演発表等も含む)			
	語学	英語	1. 上級 2. 中級 3. 初級 (で囲んでください)	
		資格(取得年)		
調査内容	調査研究テーマ			
	調査研究目的			
	訪問先・参加会議			
	調査研究概要			

2. 研修先・期間・日程

研修先 / 国名			
期間		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (日間)	
年月日	出発地 (国名)	到着地 (国名)	用 務

注1) 会議等への参加の場合は、開催要項等を添付すること。

注2) 英語のレベルは以下を参考とすること。

1. 上級：英語での書簡を読んで返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席してその概要をまとめたりすることができる程度
2. 中級：仕事上の必要があれば資料を使って、ある程度大学の概要を説明できる程度
3. 初級：外国への出張や旅行、外国人の来訪の際など必要に迫られれば身の周りの会話は努力して使用している程度

注3) 資格の記入は以下の例を参考とすること。

TOEIC 720 (2007.12)、英検準1級 (2008.6)

機関リポジトリ支援のためのWGの設置について（案）

企画委員会提案

1. 趣旨

機関リポジトリについては、国立情報学研究所の事業支援もあり、現在、国内で100を超える大学・機関等で構築し公開している。また、機関リポジトリに対する社会の認知度も年々深まっており、大学ランキングにおいても評価項目として取り上げられるようになった。大学が生産する学術情報に関する情報発信手段として、機関リポジトリは必要不可欠なものになりつつある。このような状況への対応として、今回、加盟館の要望等をベースにして、機関リポジトリに対する加盟館の共通理解を図るとともに、本協議会としてどのようなサポートが可能かを検討するためにWGを設置したい。

2. 内容

勉強会形式で月1回程度オフラインミーティングを開催し、メンバーの理解向上を図るとともに、加盟館支援のための提言を平成21年度末までに報告書としてまとめる。

3. メンバー

企画委員館から推薦された者を中心として、他に加盟館から希望者を募り、合わせて10名前後でWGを構成する。

4. 予算

平成21年度予算として、5万円を計上し、活動費として支出する。

兵庫県大学図書館協議会
平成21年度予算(案)

会計担当館：関西学院大学図書館

収入の部

(単位：円)

項目	平成21年度	平成20年度	増減	備考
前年度繰越金	670,055	1,014,930	-344,875	
会費収入	376,000	376,000	0	@8,000×47館
預金利子	1,000	1,000	0	
合計	1,047,055	1,391,930	-344,875	

支出の部

項目	平成21年度	平成20年度	増減	備考
事業費				
総会開催経費	100,000	100,000	0	総会当番校へ
研修・研究会運営経費	250,000	200,000	50,000	会場費、講演者関連経費等
機関リポジトリ支援のためのWG運営経費	50,000	0	50,000	
加盟館名簿作成費	30,000	30,000	0	
全国図書館大会兵庫大会関連費	0	680,000	-680,000	
役員会運営経費	50,000	50,000	0	会長館へ
予備費	567,055	331,930	235,125	
合計	1,047,055	1,391,930	-344,875	

協議事項（５）

平成２２年度(第１０９回)総会当番館について

（企画委員会提案）

< 提案理由 >

総会当番館は、およそ三宮を中心として、東西に分け、交互に開催してきている。今年度は、東地区として、大手前大学にお願いしているが、来年度は西地区から当番館を選出したい。

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
海技大学		<問題点・課題> 1名で全般をやっており、また書架が手狭になったので図書等の整理がうまくできない。	
	H 16	カウンター業務等	貸出返却等の閲覧業務、簡単な参考調査、ILL業務の要員として派遣職員1名を雇用している。
兵庫教育大学	H 18	機関リポジトリ関係他	リポジトリ関係入力作業(途中、本学三十年史関係作業)の要員として、派遣社員を1名雇用している。 (平成18年12月～平成19年10月頃までを予定)
	H 4	時間外開館	16年度は、時間外開館(夜間、土日)を実施している8館室のうち2館室(社会系、医学分館)について業者委託(計5名)し、残る6館は大学院生を非常勤雇用している。業者委託と院生雇用には一長一短があり試行錯誤しているが、今年度は休業中にも時間外開館を行う館のみ業者委託としている。
神戸大学	H 7	目録遡及入力	比較的容易に入力できるものはアルバイ雇用等で対処し、NCノーヒット資料・特殊言語資料などを業者委託している。特にH15-16年度は国立情報学研究所との共同遡及入力事業により、特殊文庫資料の入力を行っている。一貫して(目録カードではなく)資料現物からの遡及入力を行っており、作業人員(3～5名程度)を派遣させ図書館内で作業を行う方式をとっている。
	H 15	和図書の整理・装備付き納品	新刊受入図書の整理委託は導入していないが、15年度臨時経費によるまとまった学習用図書購入分について試行的に実施した。
	H 16	目録	学生用図書の一部について、受入(データ作成)・整理(分類、目録データ作成、登録)・装備をアウトソーシングしている。(装備付納品) 平成18年度は総合・国際・社会系・自然系・人間科学・保健学科の5館で実施。
	H 17	ILL	社会科学系図書館のILLは文献複写業務のうち、複写作業を外部委託している。(1件当たり単価契約)
	H 18	雑誌製本	雑誌製本全般について製本業者に委託している。(製本1冊あたりの単価契約)
	H 18	ILL	社会科学系図書館のILLは文献複写業務のうち、複写業務に加えて、H18から取出作業、梱包発送作業、データ入力作業、配架作業を外部委託している。(1件当たりの単価契約)
	H 6	図書の装備	一部図書の購入において、装備を含めた納品の契約を行っている。
	H 17	カウンター業務等	図書館カウンターにあっては閲覧業務をし、それ以外の時間帯は雑誌・紀要等の配架及び製本や図書の装備補助等を本館嘱託職員と各1名による交替勤務により行う。
	H 19	施設管理・利用者支援	情報メディア施設管理及び利用者支援、視聴覚ライブラリーカウンター業務等に人材派遣2名。
	H 20	施設管理、利用者支援	視聴覚ライブラリーカウンター業務等について、人材派遣2名を有期契約職員に替えた。
神戸市外国語大学	H 21	カウンター業務等	派遣職員1名が契約職員になった。
	H 21	施設管理、利用者支援	情報メディア施設管理及び利用者支援、視聴覚ライブラリーカウンター業務等に人材派遣1名。
	H 8	目録	図書データの入力。派遣社員(週20時間)1名を雇用している。

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
兵庫県立大学	H 14	図書装備	バーコードラベルの貼付及びタトルテープの挿入。3人～5人。ただし平成16年度で終了。
	H 21	図書館資料情報週及入力 及び週装備の業務委託	・図書及び雑誌等の図書館資料の書誌、所蔵情報の入力業務、資料へのバーコードラベル貼付業務、資料の所蔵現況確認 派遣人員2人 業務委託期間は、平成21年7月1日～平成22年3月31日(姫路書写学術情報館) ・旧高岡蔵書等を中心とする約18,000冊の書誌、所蔵情報の入力業務、資料へのバーコードラベル貼付業務 派遣人員2人 業務委託期間は、平成21年7月1日～平成22年3月31日(神戸学園都市学術情報館)
	H 21 10月	閲覧	メディアライブラリーCELL(夙川キャンパス)における閲覧、参考サービス・利用者支援業務の業務委託。
大手前大学		<問題点・課題> 単なる「丸投げ」や「低価格競争」でなく、発注者と委託業者が協同して図書館発展のために力を尽くせるような運営方法を探っていきたい。	
関西学院大学	H 1	目録	新刊和書の委託整理を始めた。図書館は、TRCの「新刊案内」に発注チェックをしたものを業者に渡し、目録データの作成および装備を業者に委託している。現在までの間には、委託業者の変更や、図書システムの変更にもなうデータ仕様の見直しもあったが、基本的には同じ方法をとっている。また、新学部設置のための図書整理やコレクションの整理については原則として外注で目録作成をおこなっている。
	H 7	閲覧	専任職員の勤務時間外の図書館開館時間は、業務委託で利用サービスをおこなっている。当初は、平日と土曜日の夜間開館を委託対象としていたが、現在は日曜開館や年末年始等の特別な期間まで範囲を拡大して委託している。
	H 7	配架・書架管理	専任職員の指示・指導のもと、返却図書の配架や書架点検等を学生アルバイトによって行っている。学生アルバイトは本学の関連団体が雇用し、図書館の依頼に基づいて図書館に派遣される。(学生アルバイトの経費については人事課が管轄する。図書館は人事課に年間必要とする員数及び人件費を予算申請時に申し入れる。)現在の登録者数は32人で、授業の合同に勤務できるように学内の関連団体が調整する。また、4、5月の新生オリエンテーションの館内ツアー要員として大学院生5名(書架担当兼務者含む)を雇用している。
	H 8	閲覧 建物管理 館内巡回	職員の勤務時間外における開館時の貸出・返却カウンター業務および閉館業務を業務委託により4名で行っている。(女性) また、館内巡回を中心とした業務を2名(男性)で行っている。
	H 9	閲覧 レファレンス ILL 書架管理	専任職員の減員補充等により、派遣職員が8名、2社より遣われている。貸出・返却カウンターおよびレファレンスカウンター(専任職員補助)、ILL、書架管理業務を担当している。
		<問題点・課題> ・業務委託は、一人当たりの収入が少ないため、いい人材が得にくく、安定性がない。また、職員から直接一人一人に指導ができないため、全体としてのスキルアップがリーダーにまかせざるをえない。 ・派遣職員も有期職員であり、雇用条件も決して良くないため、安定性のある労働力ではない。	

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
近畿医療福祉大学 (近畿福祉大学)	H 12	閲覧	本学学生アルバイトで、開館時対応、2時間2名のシフトで10名。(貸出,返却,書架整理,館内清掃,検索用パソコンサポート)
	H 13	整理(受入・目録)	業者から、装備(タクトレーブ・背ラベル・返却期限票)済の図書・ビデオとCAT登録をしたデータをFDで納品。
		<問題点・課題>	人員不足のため、受入・登録は、早急に必要なもの以外すべて、上記で発注しているが、納品までに平均約2か月かかる。
	H 10	閲覧	カウンター業務・夜間3名(平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～18:00)。2001年より1名、2002年より2名、2004年3名(平日 9:00～17:00、土曜日9:00～13:00)
	H 14	目録	2002年より和書整理1名、2004年より和書整理2名、洋書整理2名
	H 16	逐刊	2004年より逐次刊行物整理、製本補助1名
	H 16	レファレンス・相互利用	2004年より1名
	H 16	サイバーライブラリ カウンター業務	2004年カウンター業務全般を業者委託化
	H 17	還流・遡及	2005年より還流・遡及2名
		<問題点・課題>	安易なアウトソーシングへの切り替えは、図書館業務の空洞化に繋がる。「図書館が大学の教育・研究にどのような役割を果たしていくのか」大学教育改革が問われている中での課題は大いものがある。それ故に厳しい財政状況の背景と専門化・高度化していく学術情報要求への動きについてはこれまで以上に図書館現場での奮闘が要求されていると思われ。学外の力と学内の力が政策コントロールされなければならぬと考える。従ってアウトソーシングと並行して、図書館業務全体を把握した専門知識を有する図書館職員の育成が必須の課
甲南大学	H 18	雑誌館	2007年より、院生アルバイトから業務委託化
		<問題点・課題>	アウトソーシングと並行して、図書館業務全体を把握した専門知識を有する図書館職員の育成が必須の課題。現在、図書館専属専任職員登用の可能性のある嘱託を3名採用。
	H 19	図書館業務全般	嘱託2名採用
		<問題点・課題>	安易なアウトソーシングへの切り替えは、図書館業務の空洞化に繋がる。アウトソーシングと並行して、図書館業務全体を把握した専門知識を有する図書館職員の育
	H 21	業務委託	夜間カウンター業務(18:00-21:00) 派遣から業務委託へ変更

承台事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
甲南女子大学	H 6	閲覧	カウンター業務全般、貸出、返却、延滞図書の督促、図書の配架(新着・返却)、新聞・雑誌の配架、開館延長の貸出・返却
	H 13	目録	目録業務全般
	H 15	受入	図書・雑誌の発注・受入業務全般
	H 15	相互利用、ILL	相互利用業務全般、文献複写サービス全般
			<p><問題点・課題> 大学の行事(オープンキャンパス等)あるいは図書館の行事(ライブラーター等)は、専任職員で対応している。現在、図書館職員の半数が派遣職員であるが、今後派遣職員が増えた場合、行事の際の対応について検討しなければならない。</p>
神戸海星女子学院大学	H 21	閲覧業務	夕方13:15より、返却業務 17:00～19:15カウンター業務、閉館業務を フジスタッフの2名の男性に委託。(3名のメンバーがローテーションで常時2名勤務。)
			<p><問題点・課題> 本学の業務委託は今回が最初です。(以前は派遣でした。)書架の移動や、製本雑誌の装備など、今まで依頼できたことが、業務の取り決めに無ければ頼めなくなりました。また直接の指示が出来ないため、学生に違う内容を言っても、その場では訂正できないとか、資料を館員が探しに行けないとか、問題点です。</p>
	H 16	カウンター業務	<p>人数:派遣社員を2名 業務時間:週5日のうち3日を(9:00～14:30と14:30～19:00 2名で担当)2日を(14:30～19:00 1名で担当) 業務内容:カウンター業務全般・簡単な目録作成とレファレンス・印刷媒体を通しての図書館から関係各所への連絡</p>
H 19	カウンター業務を除く 図書館業務全般	<p>人数:業務委託を1名 業務時間:9:00～17:00と11:00～19:00の2パターン 業務内容:雑誌の発注から配下・紀要の受入から配下・図書の受入から登録までの業務補助・その他臨機応変</p>	

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
神戸学院大学	H 10	カウンター及びレファレンス業務	人材派遣職員 3名 図書の貸出返却業務、雑誌の整備、図書・雑誌の配架作業
	H 15	整理業務	人材派遣職員 5名 図書・雑誌(和・洋バックナンバー)の目録入力(受入・検収・精査・複本重複調査・除籍等)
	H 16	雑誌受入業務	人材派遣職員 1名 雑誌(寄贈誌含む)受入
	H 16	図書館情報システム 保守業務	人材派遣職員 1名 ホームページ管理、利用者登録、図書館データベース管理
	H 19	業務全般	ポータルサイト図書館において、目録作成等の業務以外は全て業務委託業者で行っています。人員は現在13名
	H 20	整理業務全般	有瀬図書館において、図書の重複調査、新刊・寄贈資料受入、溯及・再整理・除籍業務等を行っています。人員は現在9名
	H 20	利用サービス業務全般	有瀬図書館において、閲覧・参考・相互協力業務、雑誌整理業務全般等を行っています。人員は現在16名
	H 16	業務全般	相互利用・目録・紀要1名追加
	H 17	業務全般	受入・会計1名追加
	H 19	業務全般	交代制でのカウンター業務と各担当業務(雑誌、データ入力等)を派遣職員5名で対応している。
神戸国際大学	H 19	カウンター業務、目録、ILL、蔵書構成書架整理	基本的に全面委託の形態をとっている。派遣人数は7名(フルタイム換算で約6名)
	<問題点・課題> 委託に係り複数の業者が関わっているため、情報や物の伝達スピードが遅く、結果として業務スピードが上がらない点。		
	H 21	全般 (全面委託)	館内業務全般を委託。渉外、予算調整等は事務局職員(他業務と兼務)が担当。 今年度から、予算および館の規模に鑑み、委託業者を変更し、スタッフ数を4名とした(2008年度までは7名)。
神戸夙川学院大学	<問題点・課題> 委託業者の変更および人員縮小に伴い、現在までのところ大きな問題は生じていない。 ただし、この問題の未発生は、変更前の業者および変更後の業者両方の派遣スタッフの、(善意での)個人的な努力・貢献に負うところが大きいようにも思われる。		

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
神戸松蔭女子学院大学	H 12	閲覧	カウンター業務(貸出・返却・戸締り) 17:30～20:30 人材派遣3名登録 授業期間月～金2名勤務
	H 14	発注	和書の発注業務 人材派遣1名
	H 18	逐次刊行物	和洋雑誌・紀要受入業務 人材派遣1名
		<問題点・課題> 人材の育成が難しい。雇用形態による仕事分担の難しさ。	
	H 18	ILL	一部分担 派遣1名
		<問題点・課題> 派遣職員は3年で切り替わるので、業務スキルアップが望めない。目録装備業務の委託を検討したい。	
	H 19	装備	新学科分の装備(業者が装備済み図書を納入)
		<問題点・課題> 3年以内で人が交替するので、業務内容の継承が難しい。	
	H 21	受入	和書(一部分担)・AV資料受入
	H 21	装備	一部分担 館員6名が担当/うち派遣1名
神戸学院大学		<問題点・課題> 派遣職員は3年で切り替わるので、派遣職員のみが携わる業務について引継ぎに不安がある。	
	H 9	閲覧	閲覧業務全般(時間外開館時の閲覧業務も分担)1997年度1人、1998年度2人、1999-2000年度1人、2001年度2人、2002-2003年度3人、2004年度5人、2005年度6人
	H 10～ H 12	遡及	1998-2000年度1人
	H 14	受入	1人(時間外開館時の閲覧業務も分担)
	H 15	目録	1人(時間外開館時の閲覧業務も分担)
	H 18	閲覧	閲覧業務全般(時間外開館時の閲覧業務も分担)2006年度5人

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
神戸女子大学	H 14	目録	和装本の目録・分類・装備等(予算を計上した年・隔年)
	H 14	目録	書店連携(目録・分類・装備等)
		<問題点・課題>	書店連携の業務は書誌データの取り込み不備、消耗図書扱いの認識の差等問題が多い。そのため発注量が減少気味。
	H 17	目録	和装本の整理・装備・目録入力作業
		<問題点・課題>	前回(平成14年度)の業者を変更したため、和装本仕様の打ち合わせに手間取り、装備内容の問題が残った。 ・一般図書については平成17年度臨時(新学部・新学科設置のために)整理・装備・データの入力を外注したが、データの取り込みの問題が残った。
	H 20	業務全般	予算・支払、システム管理等の一部を除いた業務全般(人数・業務委託9名、8:30～19:15の時差出勤)
	H 20	業務全般	・予算、決裁、補助金関連、対外交渉を除く業務全般を業務委託 ・人数:業務委託 9名、勤務時間:8:30～19:15 試験前後の閉館延長期間:8:30～20:10(前期)、8:30～19:45(後期)
		<問題点・課題>	平成20年度 職員2名+業務委託9名の計11名から21年度 職員1名+業務委託9名の計10名になった。 ・実質的に1名減になり、そのため業務内容の一部不履行が生じる可能性が払拭できない。 ・業務委託スタッフの定着化が今後の課題。メンバーの交代により、新人指導にとられる時間が多くなる。 ・他部署等への折衝や苦情処理が職員の業務となる。
	H 19	図書館業務全般	平成19年度から派遣職員(司書資格有)1名。基本9:00～17:00勤務。業務内容は閲覧、目録等、図書館業務全般。 夜間勤務週1回(時差出勤)、土曜出勤月1回(振替休日)等、専任・契約職員と同じ条件。専任職員1名減。
	H 20	図書館業務全般	平成20年度から派遣職員(司書資格有)2名。業務・勤務内容は専任・契約職員とほぼ同じ。専任職員は1名減で2名。
神戸親和女子大学	H 20	業務全般	派遣職員1名
神戸常磐大学	H 16	業務全般	カウンター補助と、それぞれの分担業務 = 雑誌担当1名、紀要担当1名
神戸山手大学 神戸山手短期大学		<問題点・課題>	本学は業務委託ではなく、派遣で対応しています。
	H 19	閲覧・逐刊ほか	人数は変わらず、それぞれの担当業務を変更 = 逐次刊行物担当1名(派遣)、図書費支払・消耗品扱図書整理担当1名(派遣)

承合事項 1.「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
聖トマス大学 (英知大学)	H 17	整理	図書の受入、NII目録データのチェック・所蔵登録等、派遣職員1名で平成17年度で終了
	H 18	閲覧	資料の貸出・返却、その他閲覧業務全般を派遣職員1名
	H 18	分類・装備	和図書について、装備済(分類を含む)のものを業者が納入
	H 17	整理(受入・目録・装備)	H19年度まで、人間看護学科(改組新学科)に関する資料の受入から装備までを委託していた。
	H 18	目録・装備	スポットでの実施・洋書を纏めて購入したことから図書館での日常業務とは別に有償で目録・装備を業者に依頼した。
	H 12	閲覧	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 1名
	H 13	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 1名、目録業務 1名
	H 14	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 1名、目録業務 1名
	H 15	目録	目録業務 1名
	H 16	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 2名、目録業務 2名
姫路獨協大学	H 17	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 2名、目録・閲覧等業務 4名
	H 18	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 2名、目録・閲覧業務 4名
	H 19	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 2名、目録・閲覧業務 3名
	H 20	閲覧・目録	夜間(17:00～21:00)と土曜日の閲覧業務 2名、目録・閲覧業務 5名
	<問題点・課題> 派遣スタッフの技術が向上した頃に転職、もしくは契約終了となる。その為、スタッフの入れ替えの度に教育に時間をかけなくてはな		
	H 21	閲覧・目録	前年度と同じ
	<問題点・課題> 派遣スタッフの技術が向上した頃に転職、もしくは契約終了となる。そのため、スタッフの入れ替えのたびに教育に時間をかけなくてはならない。実際の業務の内容が、契約の範囲内であるかどうか派遣スタッフとスレが生じる場合がある。夜間と土曜日のみ勤務しているスタッフへの、連絡の周知と教育が十分に行えていない。		

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
兵庫医科大学	H 17	時間外開館	業務委託。2名。月～金の18:00から21:00まで。(貸出、返却、書架整理、机上整頓、戸締り)
		<問題点・課題> 危機管理に不安がある。	
	H 17	閲覧	夜間開館 具体的内容:貸出・返却図書配架・戸締り・施錠 派遣人数:2名 時間:18～21時
	H 20	目録	目録、NII所蔵登録業務をH.20年6月より実施。司書資格有、経験無しの派遣1名。
	H 20	ILL、雑誌受入	相互利用、雑誌受入業務をH20年4月より実施。司書資格有、経験なしの派遣1名。
	H 13	カウンター、閲覧	・ 図書館の時間外利用者の促進を図るため、開館時間を2時間延長し夜間平日(17:00～21:00)と第1・3・5土曜日(12:30～16:30)とし、学務部男子管理職1名又は図書館員女子2名(時差出勤)が交替で担当した。
	H 14	カウンター、閲覧	・ 図書館における時間外利用の充実を図るため、夜間平日(17:00～21:00)と第1・3・5土曜日(12:30～16:30)の開館については、西宮市シルバー人材センターの派遣要員2名による交替勤務を実施した。 ・ 業務は、カウンター業務、閲覧、文献複写の受付・引渡し、利用統計データ入力、PC端末機器の利用管理、巡回・閉館業務を依頼。
	H 17	カウンター受付	学生及び教職員への時間外利用(17:00～21:00)のカウンター受付については、シルバー人材派遣2名による交替勤務(週2～3日勤務)。委託内容は、図書資料の貸出・返却、文献複写の受付・引渡し等のカウンター業務、コピー・AV・PC機器の電源管理、巡回および、閉館業務。
		<問題点・課題> 大学院の夜間コース開講に伴う図書館の開館時間の延長問題や病院機能評価に係る24時間開館等が求められており、これに対応できる入退館システム、貸出システム、総合管理システム等の設備を更新し、利用サービスの自動化や防犯システムの充実・強化を図る。	
		H 18	カウンター、閲覧
	<問題点・課題> 利用者は主に学内の学生・院生・教職員であるが、情報流通形態が大きく変化中、図書館利用のサービス対象も多様化している。利用者の構成状況から時間外利用(夜間)の増加が見られる中、最新の学術情報を迅速且つ、的確に提供すると共に利用者の安全を確保し、快適な空間を提供できるよう、環境の充実・強化を図る必要がある。		
	<問題点・課題> ・ 時間外利用(夜間)の増加が見られる中、情報形態も大きく変化し、利用者へのサービス提供の多様化に伴い、質の高いサービスや危機管理等に不安がある。 ・ 高齢者の適正就業基準等の国の指導方針により、優秀な人材を長期に渡り、派遣希望する事ができない。(公平な終業機会の提供)		
	H 20	カウンター、閲覧	・ 休日における原則学部学生を対象とした学習場所の確保のため、図書館閲覧室を開放した。休日の開館時間は9:00～17:00(6～10月は18:00)迄とした。西宮市シルバー人材センターの派遣要員4名による交代勤務としている。

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等	
武庫川女子大学	H 11	閲覧	平成11年度より、中央図書館において派遣要員2名で夜間開館(20:00)を開始した。(従来は、専任職員で18:30まで開館)平成14年後期からは薬学分館においても派遣要員1名で実施している。業務としてはカウンター業務(貸出・返却、文献複写、情報検索など)が中心である。	
	H 15	目録・装備	平成15年後期より、業務請負による業者委託を開始した。目録・装備業務を業者の作業場にて行い、完成品を納入させ、利用に供している。	
	H 16	閲覧	平成16年度からは、中央図書館において、請負業務による業務委託を開始し、10名の委託職員でカウンター業務(メインカウンター、AVフロアカウンター、保存書庫管理)と関連する事務室内業務も合わせて従事させている。	
	H 17	閲覧	<ul style="list-style-type: none"> 平成11年度から中央図書館において派遣要員2名で20時まで夜間開館を開始。(従来は専任職員で18:30まで開館)平成14年度後期から薬学分館においても派遣要員1名で開始した。カウンター業務、貸出が中心。 平成16年度からは中央図書館において、業務委託開始し、10名の委託要員でカウンター業務(メインカウンター・AVフロアカウンター・保存書庫管理)と関連事務室内における業務も合わせて従事させる。 平成18年度はアウトソーシングにより、学生が図書館に行きたくなくなるような充実した図書の展示を年1回実施しようと思う 	
	<問題点・課題> ・目録・装備における日数の短縮とスピード化、至急の場合の図書の優先処理。			
	H 18	展示	平成18年度はアウトソーシングにより、学生が図書館に行きたくなくなるような充実した図書の展示を年1回実施予定。	
	<問題点・課題> ・目録装備業務のアウトソーシングにより、図書の納期 至急の場合の優先処理 発注処理時の備消判断などの課題 ・展示のより充実した内容を立案させる			
	H 18	展示	平成19年度はアウトソーシングにより、学生のためのより充実した図書の展示(クリスマスを読む)を実施。	
	<問題点・課題> 目録装備業務のアウトソーシングにより 図書の納期 至急の場合の優先処理 発注処理時の備消判断などの課題。			

承合事項 1. 「図書館業務のアウトソーシングについて」平成16～21年 集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
流通科学大学	H 14	メディアセンターのカウンター業務	メディアセンターの座席管理、利用方法サポート等(派遣職員 1名)
	H 15	図書館の閲覧業務・整理業務	図書館相互利用業務、目録・分類業務(派遣職員 1名)
	H 15	図書装備の外注	図書館備付分の一部を外注装備(業者外注)
	H 16	図書館の閲覧業務・整理業務	閲覧掲示・展示物の作成、目録分類業務(派遣職員 1名)
	H 17	図書館の図書発注・受入・支払業務	図書発注・受入・支払を中心に他の資料も含めた支払い伝票処理(派遣職員 1名)
	<p><問題点・課題> 専任職員の高度情報化に伴うスキルアップの必要性と人材育成 図書館としての業務スキルの空洞化 専任職員・派遣職員・臨時職員も含めた研修のあり方</p>		
	H 19	カウンター業務	2007年9月の新メディアセンターオープンにあたり、旧メディアセンター(派遣職員1ポスト体制)から、派遣職員2ポスト体制に増員。席管理、資料出納、利用サポートを担当。……以後、変更無し。(図書館の派遣スタッフの人員:3名については、前年度と変更なし。)
神戸女子短期大学	H 20	業務全般	人数:業務委託3名 業務時間 : 8:45～19:15 の時差出勤(昨年10月より開館時間を30分延長した)
夙川学院短期大学	H 19	閲覧・受入	1名(司書) カウンター業務、図書、図書の発注、受入業務
	<p><問題点・課題> 業務委託ではなく、派遣で対応している。</p>		
	H 20	業務全般	H 20年度より図書館業務全般を業務委託。 大学専任職員(兼務)の図書館事務長と委託業者スタッフ3名で運営。
聖和短期大学	H 19	目録、閲覧、複写、ILL	業務全般を依頼 2007年度1名 2008年度3名
	H 21	・カウンター一般 ・書架管理 ・施設設備の利用 ・開館閉館	来館者対応・利用登録・貸出返却等業務・配架等の書架管理・施設整備の利用関係等を平日13:30から閉館まで2人体制で委託している。土曜日は開館から閉館(12:00)まで委託している。

承合事項2.「図書館広報活動の状況について」集計結果

<神戸大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)共通版(4つ折りリーフレット)日本語・英語版の2種類 (2)各館版(3つ折りリーフレット)9種類	情報サービス課補佐が担当	利用者アンケート	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) OPAC、情報の探し方など各種のガイダンスを企画実施 (2) 教員の依頼に基づき、オーダーメイドガイダンスを実施 (3) 専門講師による操作説明会を企画実施 (4) 全学共通教育科目「情報基礎」において、レポート・論文作成のための情報リソース活用方法についての講義を担当 (5) 各館で独自の図書館案内を企画実施 (図書館ツアーなど)	(1)～(2)は主に専任の係(情報リテラシー係)が担当 (3)は外部の専門講師 (4)は情報リテラシー係を中心とした図書館職員によるWGメンバーが担当 (5)各館が担当	ガイダンス等でアンケートを実施	
4	ホームページ	公開中 以下2種類で構成 (1) 全館共通のページ (2) 各館のページ	(1)の運用は情報リテラシー係が担当 (2)は各館が担当	利用者アンケート アクセス統計 ご意見・ご要望メール	
5	メールマガジン	未実施 (実施予定なし)	-	-	一斉配信はシステム的に難しいことがわかったため、未実施
6	展示会	平成16年、17年、18年度に1回づつ実施 平成19年度は2回、平成20年度は1回実施 平成21年度も実施の予定	情報リテラシー係を中心とした図書館職員によるWGメンバーが担当	展示会でアンケートを実施	
7	講演会	平成16年度に展示会の開催に合わせて実施 平成21年度も展示会の開催に合わせて実施を検討中	(前項に同じ)	講演会でアンケートを実施	
9	掲示	各館において適宜実施 学部等には情報リテラシー係から直接交渉	情報リテラシー係、各館が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・ガイダンス等は、分野も多岐にわたるため、担当者の負担が大さい。
- ・ホームページは改訂から1年経ち、さらに使い易くリニューアルを行った。
- ・展示会も、毎回好評ではあるが、担当者の負担が大さい。
- ・全般的な評価については、学生を対象とした利用者アンケートに基づいているが、平成17年10月以降未実施の状態であるため、アンケートの実施を検討する必要がある。

<神戸市外国語大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)学内者向け(日本語・A5判16p) (2)学内者向け(英語・A3両面) (3)視聴覚ブース用(A4両面) (4)卒業生向け(A4両面) (5)市民利用者向け(A4両面)	担当の館員が企画・発行 (1)のみ印刷を外注	配布部数による	
2	館報	年2回発行(B5判12～16p) 学内配布およびウェブにPDFを公開	担当の館員が企画・発行 執筆は教員および館員	配布部数による	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)新入生オリエンテーション(大学オリエンテーション内 で実施) (2)ゼミガイダンス(教員の依頼に基づき図書館ツアー・ 文献検索講習を実施)	担当の館員が企画・実施	(2)はアンケートを実施	
4	ホームページ	公開中(主なコンテンツ) (1)利用案内 (2)蔵書検索 (3)オンライン資料 (4)資料の探し方 (5)司書のおすすめ(資料・サイトの紹介)	各ページ担当館員が作成 (5)は司書職員の分担執筆	アクセス統計	
6	展示会	(1)貴重資料等展示(年2回) (2)学長エッセイ紹介資料の展示(年12回) (3)テーマ展示(展示台5台・年4回)	(1)館員が解説を執筆 (2)エッセイは大学サイトに掲載(他 部署担当)。図書館は図書展示お よび本文の配布を実施 (3)各台担当館員による企画・実施	(1)は解説の配布部数に よる (3)貸出冊数	
9	掲示	館内において適宜実施	担当の館員の企画・実施	特になし	

10	その他印刷物	次のものを発行(いずれもリーフレット) (1)利用ガイド「ご存知ですか?」シリーズ 22種 (2)パスファインダー「infosheet」シリーズ 5種(継続中) (3)開館カレンダー(学内者向け) (4)利用日案内(市民利用者向け)	担当の館員による企画・発行	配布部数による	
----	--------	--	---------------	---------	--

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・印刷媒体とウェブサイトは、評価方法が配布部数やアクセス統計など数量的な評価にとどまり、他の評価方法が確立されていない。					
--	--	--	--	--	--

<兵庫県立大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	簡単な利用案内を配付又は館内に配置	各館で作成	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)入学式でガイダンスを実施 (2)新入生向け図書館ツアー、随時ミニツアーを実施 (3)文献データベース講習会及び説明会 (4)OPAC及び図書館ポータル「マイライブラリ」の説明会	(1)～(4)各館で企画実施 (3)文献データベース講習会、説明会については提供業者に講師を依頼	随時ミニツアーとデータベース講習会についてはアンケートを行っている	
4	ホームページ	公開中	各館の担当者	アクセス件数をとっている館もある	
5	メールマガジン	(1)教職員及び大学院生に「明石学術情報館だより」を発行(不定期) (2)キャンパス内教職員向けに「図書館だより」を月1回発行(神戸学園都市学術情報館)	各館の担当者	特になし	
9	掲示	各館において適宜実施	各館	特になし	

<芦屋大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A4版チラシ3種類。	閲覧担当。	学生からの直接的聴取。	
2	館報	休刊中。	担当職員退職のため目下不在。		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	教員の依頼により利用教育の実施。その際館内ツアー、OPAC検索を実行する。	閲覧担当。	その都度依頼教員から直接的評価をもらう。	
4	ホームページ	公開中。学内ホムページも実施。	大学広報課管理の下、図書館システム係が更新依頼。	大学ホムページアクセス統計を参照。	
9	掲示	適宜実施。	図書館職員が適宜。	学生の反応を参考にしている。	

<大手前大学・大手前短期大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 ・メディアライブラリーCELL用(3つ折りリーフレット) ・メディアライブラリーCELL用(A4版 8p.)	閲覧担当職員および学生ボランティア	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	OPAC、情報の探し方など各種のガイダンスを教員の依頼に基づき、適宜実施	担当職員	特になし	
4	ホームページ	公開中	担当職員	特になし	
5	掲示	各館において適宜実施	閲覧担当職員	特になし	
6	学外者への広報	大学主催の市民講座等開催の際に案内ちらし配布	担当職員	特になし	

2.現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・各種の学術情報を発信する図書館ポータルサイトを目標にHPを更新中。
- ・学生および教員対象に、OPACを含め、学術情報探索に関する講習会開催を検討中。
- ・資料の作成やさまざまな活動に学生の協力を得られるような仕組みを検討中。

<関西看護医療大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に掲載	図書館職員が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 新入生オリエンテーション時に利用ガイダンスを実施 (2) 教員の依頼に基づきデータベース検索ガイダンスを実施 (3) OPAC、各種データベースの利用ガイダンス・演習	図書館職員が担当	(3)はアンケートを実施	
4	ホームページ	大学ホームページ内に図書館ページを設置	図書館職員が担当		
9	掲示	適宜図書館掲示板及び学生掲示板に掲示	図書館職員が担当		

<関西国際大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「図書館利用案内」冊子作成 毎年発行	担当者が原稿作成 印刷は外部発注		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	部局ガイダンス、ゼミ単位での検索指導	専任2名が担当		
4	ホームページ	公開中	図書館員が維持管理・更新		
6	展示会	テーマ展示	随時		
9	掲示	新着・展覧会等の案内	随時		

<関西学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	(1)学部生用ライブラリーガイド(キャンパスごとに作成) (2)大学院生用ライブラリーガイド (3)専任教員用ライブラリーガイド (4)卒業生利用案内 (5)一般公開利用案内 (6)英語版利用案内 (7)蔵書検索ガイド (8)オンラインサービスガイド (9)フロアガイド	利用サービス課の専任職員で作成している。 (1)の神戸三田キャンパス分は、図書メディア館で作成。		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)新入生オリエンテーション(基礎演習ゼミ対象、ツアー等) (2)文献の探し方講習会(基礎演習ゼミ対象) (3)学術情報探索講習会(研究演習ゼミ対象) (4)レポート対策講座「図書編」「雑誌編」(個人対象) (5)文献の探し方「卒論編」(個人対象) (6)大学院生対象オリエンテーション (7)新任教員対象オリエンテーション (8)一般公開利用登録者対象オリエンテーション (9)交換生対象オリエンテーション (10)中学生対象オリエンテーション	(1)については、運営課・利用サービス課の専任、派遣職員で実施している。 (1)以外は、利用サービス課専任職員で実施している。(2008年度は(3)を運営課専任職員1名も担当した)		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・利用案内は、予算削減をはかりながら、いかに見やすく、サービス内容を可視化できるものにしていくことができるか、課題である。
 ・ガイダンスについては、長年実施してきた新入生基礎演習対象のオリエンテーションの実施内容を見直し時期にきており、館内ツアーを今後も継続して実施するかどうか、検討中である。また、研究演習対象の講習会では、参加ゼミ数は増加しているが、利用サービス課専任職員だけで実施するのは次第に困難な状況になりつつある。実施体制について今後検討が必要である。また、専任職員一人一人のスキルアップをどうはかっていくか、これも課題である。

<近大姫路大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	3つ折リーフレットを発行	担当図書館職員が作成		
2	館報	2009年1月に図書館ニュースレターを創刊	担当図書館職員と担当図書委員により編集		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	入学時、全員に図書館においてオリエンテーションを実施。 ゼミ単位で利用ガイダンスを実施	担当図書館職員を中心に実施		
4	ホームページ	運用中	担当図書館職員が更新		
9	掲示	適宜	図書館職員が適宜行う		

<甲子園大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧・館報に記載。学外者用に「甲子園大学図書館利用案内」を作成	図書館職員により作成		
2	館報	年一回発行	図書館職員により作成		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	随時	図書館職員が担当		
4	ホームページ	公開中	大学の情報センターが担当		
9	掲示	適宜	図書館職員が担当		

<甲南女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	(1) 毎年4月のオリエンテーション時に、全学生にB5版21ページのライブラリーガイドを配布。 (2) 簡単な館内の案内が載った、A4版4つ折のリーフレットを作成、学生や来館者に配布。	館員全員で、編集作成にあたる。		
2	館報	毎年4月に館報「ふいおり」(A4版8ページ)を作成。全学生・教職員に配布。	編集長を年毎に決め、館員全員で、編集作成にあたり、内容に合わせて、教員に原稿を依頼する。		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 1年生の基礎演習の時間に、OPACの説明と検索の練習を行う。60分はコンピュータ教室で、後30分は、図書館とメディアライブラリーの中のツアーを行い、平成21年度は39回、1059名が参加。 (2) 3年生以上を対象に卒論やレポートを書くための、資料の集め方や、データベースの検索方法を説明し、実習を行う。平成21年度は約150名が参加、現在も実施中。 (3) 3年生以上対象の全学共通科目「情報検索演習」の授業で、新聞・雑誌のデータベースの使い方の説明・実習を行う。前後期合わせて8回(履修者前後期合わせて約200名)	(1)は説明・案内は館員全員で行う。 (2)～(3)は担当者が説明を行う。	(1)では学生に実際に演習したものを回収する。	
4	ホームページ	公開中 以下2種類で構成 (1) 全学共通のページ (2) 図書館のページ	(1)は担当者が、大学のサイトに連絡事項等をあげる。 (2)は館員でページを作成・更新		
6	展示会	毎年11月の第2週に、毎年テーマを決めて、第1・第2貴重書展示室で、教員と貴重書の展示を行う。授業「大学探検」貴重書見学ツアーで、5回60分学生に解説を行う。	館員が協同で、展示・準備にあたる。		
9	掲示	適時実施			

<神戸学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「各館版」(冊子形式)	各館が担当		
2	館報	年1回発行	利用者サービス部門が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)各館でライブリーツアーを実施 (2)春期・秋期に情報探索講座を実施	各館が担当	実施時にアンケート実施	
4	ホームページ	(1)全館共通のページ (2)各館のページ	利用者サービス部門担当者及びシステム担当者(派遣)が担当	利用者アンケートの実施	
6	展示会	平成19年度は年5回実施 平成20年度は年7回実施	利用者サービス部門が担当	記帳用のノート設置 適宜アンケート実施	
7	講演会	平成20年度に1回実施(書籍テーマ展示のテーマに関する講演)		講演会でアンケート実施	
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・情報探索講座や館内展示、講演会など様々な企画を実施しているが、それをどのように利用者にPRしていくかが課題である。
 ・ホームページに関しては利用者アンケートの結果、ホームページ利用者の97.5%から好評を待っているが利用率は高くない。今後利用の促進を図るとともに、より魅力的なものにしていく必要があると考える。

<神戸芸術工科大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	和文のみ。210 x 100mm、経本折12頁。	担当館員		
2	館報	年4回発行、B4表裏(半分に折る)表に出る面のみカラー	館員3名が担当		

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)図書館ツアー…4月に丸1日かけて、新入生を対象とした講義「スタディスキルズ」の中で、実際に図書館内を案内しながら施設・サービス・OPACの検索について説明をする図書館ツアーを実施。各30分間。 (2)図書館ゼミ…1学科のみ教員からの要請で前期に1年生の授業を使用し、文献探索(OPAC、相互利用など)の講義(60分)を実施。	(1)図書館員全員が担当 (2)専任職員が担当		
4	ホームページ	公開中	各業務担当館員		
6	展示会	貴重書展年4回 年間テーマ展示年4回 一般図書テーマ展示年9回	館員3名が担当		
9	掲示	適宜実施	各業務担当館員		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・広報紙の配布方法を思案中。図書館カウンターや各学科事務室で配布しているが、多くの学生の手に渡らない。
・10月UPを目標にホームページの更新版を作成中。

<神戸国際大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	3つ折りリーフレットを発行	専任職員	特になし	
2	館報	年2回発行、HPにリンク	専任職員	特になし	
3	ホームページ	実施		特になし	
4	掲示	図書館エントランス前に設置	専任職員	特になし	

＜神戸松蔭女子学院大学・短期大学部＞

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	図書館全体 A3両面	職員が担当		
		AVコーナー案内 A4両面	職員が担当		
		英文案内 A4両面	職員が担当		
2	館報	メールで教職員へ図書館だより月1回	職員が担当		2009年度休止
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生全体オリエンテーション	専任1名 パワーポイント		2009年度廃止
		クラス別新入生オリエンテーション	専任・非常勤・派遣全員 一部DVD使用		
		論文(プレゼンテーション)のためのガイダンス	専任・非常勤全員 一部DVD使用		
		新任教員ガイダンス	専任1名		
4	ホームページ	公開中	専任・非常勤 各1名が随時更新		
6	展示会	月替わり展示	職員1名交替で担当 + 図書館サポーター		
		新着図書紹介	職員1名		
		今月のおススメ本	職員1名交替で担当 + 図書館サポーター		
9	掲示	印刷媒体 図書館HP			
10	その他：学生向きプログラム	本に挟む乗作成	派遣1名		2009年度廃止
		図書館の仕事体験プログラム	職員5名		2007年度より実施
		選書ツアー	書店で学生が選書する会 年2回実施		2006年度より実施
		学内選書フェア	書店から文庫・新書を仮納入してもらい、その中から学生が選書 6月に第1回目実施、年何回か実施の予定		2009年度より実施
		図書館サポーター	専任1名・派遣3名		2008年度より実施
		読書ラリー	全員		2008年度より実施
		古本市場	非常勤2名、派遣2名		2008年度より実施

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・新入生オリエンテーションは各クラス必修の時間を経て、全員が受ける体制になっている。検索実習も行っている。これを契機に積極的に利用しようという学生を増やしたいところであるが現実には増加を図ることはむずかしい。
・論文作成ガイダンスはゼミ単位で実施したいが、呼びかけても申し込む教員が少ない。
・学生向けプログラムを用意しても、興味を持ち参加しようと言う学生を集めるのがむずかしい。
・幅広い学生に図書および図書館に興味を持ってもらうようにするにはどのようなか課題である。

<神戸女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「図書館利用案内」(A5、22頁)冊子	スタッフ担当者		短大と合冊
2	館報	少なくとも年1回は発行	課長と業務委託リダー		新入生向け1回になっている
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新入生ガイダンス ・新入生図書館ツアー ・情報検索ガイダンス:図書篇・文献篇 各初級、中・上級 ・My Library の使い方:図書の予約、 図書購入依頼、ILL等	スタッフ担当者ほか全員		・申込単位:個人、クラス、 ゼミ ・メニユーを記載した申込用 紙を配布 ・受講者の要望やレベルに 応じて対応
4	ホームページ	公開中	スタッフ担当者		
6	展示会	・常設展示(年4回程度) ・大学祭の特別展示(H17～実施)	スタッフ担当者(課長)	アンケート実施	
9	掲示	・印刷媒体と学内2ヶ所の電子掲示板に適宜掲載	スタッフ		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

注:スタッフは業務委託スタッフ

＜神戸親和女子大学＞

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	3つ折リーフレット「図書館利用のご案内」、二つ折「図書館利用の手引」、一枚もの「通信教育部の方へ～来館利用について～」を発行	リーフレットは業者を外注、他は館員作成		
2	館報	年2回、図書館で作成、学内配布。図書館ホームページにPDFで掲載	館員が執筆、編集、印刷、HP掲載		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)初年度教育必修「基礎演習」で新入生のための館内ツアー。 (2)3～4年次ゼミ、担当教員の依頼。教員の希望・ゼミの特色を生かしたプログラムで実施。検索講座中級編。 (3)検索講座中・上級編、レベル別に希望者(主に大学院生)を募って実施。 (4)留学生・社会人入学生、編入学生等個人指導	(1)は4～5月実施、新入生はe-ラーニングで初級編を学習した後、館員が案内をする。基礎演習担当教員がサポートする。 (2)は予約制で通年実施、内容はゼミ担当教員と相談して決める。 (3)(4)は依頼があれば臨機応変に実施、受講者のレベル・要望によって適宜対応する	回数、受講人数は業務達成評価表に結果報告	
4	ホームページ	公開中、図書館HPは図書館で更新する	大学HPは「HPフォーラム作成部会」が管理、内容については関連担当部署が作成、更新を行う		
6	展示会	貴重書室で常設展示。その他、新着図書のカバーを学生ホールに掲示板と図書館玄関ホールの展示ケースで毎月展示	図書カバーは展示センスのよいアルバイトに任せている		
9	掲示	広報ポスター等館内掲示板に掲示。新聞朝刊のチラシ広告、複数冊寄贈を受けたPR誌等を学生に提供	担当者は特に決めていない		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・3のガイダンスは今年度に大幅な変更があり、来年度は少し手直しが必要と思われる。

<神戸山手大学・神戸山手短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	・学生手帳内図書館施設紹介を掲載 ・22ページの図書館ガイドブックを発行 ・12ページの図書館利用教育実施用P.P.テキスト	図書館職員によるチームワーク	特になし	
2	館報	・毎年4月と9月に印刷物とそのWeb版を発行	担当係が担当	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー 等)	・教員の依頼に基づき、ゼミ単位で図書館利用教育を図 書館で教育支援として実施、具体的な内容をゼミの分野 や、学生の利用状況によって、実施する重点及び所要時 間の配分が変わります。	図書館職員によるチームワーク	実施毎に全員で反省会 による次回に改善	
4	ホームページ	・公開中	担当係が担当	特になし	
6	展示会	・学内利用者向けに特定テーマの図書を集めたコーナー を設置	図書館職員によるチームワーク	特になし	
9	掲示	・適宜実施	担当係が担当	特になし	
10	学生選書ツアー	・掲示などで学生に参加呼びかける ・近隣の書店にて、学生が図書館に所存希望する本を自 ら選書する	担当係が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・図書館職員が「図書館の主役は学生である」ことを明確的に認識した上で、教育支援の立場から、教育現場の先生と緊密に連携するような地味な努力すること。
・中小図書館には、学生利用者と図書への結び付きになる工夫と努力するのは、原点であり、目的であることが職員としての重要な資質であること。
・以上の2点をばきりと認識できるなら、中小図書館現状の様々な問題点や課題も積極的に解決していくのではと思います。

<聖トマス大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	(1)リーフレット(B4三つ折) (2)各種利用案内(パンフレット14種) (3)ポスター(公開について)学外配布、掲示用	職員3名が担当		

2	館報	(1)年1回4月(A4・8ページ) (2)図書館ニュース年12回	職員3名が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)オリエンテーション:4月の大学オリエンテーション時に実施 (2)新入生必修「基礎演習」クラスで、合計10コマ実施 (3)院生対象データベース利用ガイダンス (4)教員希望クラスへのガイダンス (5)図書館企画のガイダンス	(2)は職員全員がローテーションを 組み実施。それ以外は職員3名が担 当	(2)教員と話し合う (3)~(5)はアンケートを 実施	
4	ホームページ	公開中	各ページは内容により各担当者が更新		
6	展示会	(1)ミニ展示:月にテーマを決め実施 (2)大学主催公開開催時に関連図書の展示公開	職員全員	アンケートボックスを設置	
7	講演会	「地域でつくる平和と共生」フォーラムを 今年度4回実施予定	図書館、教員、地域の有志で企画 し、運営は図書館が行う	アンケートを実施	
9	掲示	電子掲示板で適宜案内	内容により各担当が更新		

53

<宝塚造形芸術大学>

1.現在の状況		実施状況		備考	
No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	毎年リーフレットを作成	新入生ガイダンスの際の書類一式 の中に学生課が封入		

<姫路獨協大学>

1.現在の状況		実施状況		備考	
No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	年1回発行 A5版4色刷り21p.	専任1名が編集、全員改定等チェック	特になし	
2	館報	年1回発行 A4版館内印刷6p.	専任1名が編集	特になし	

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 新入生対象ツアー(4~5月) (2) ゼミ生対象ツアー(10~11月) (3) データベース利用説明会(必要に応じ)	(1) (2)は専任が交代で担当 (3)は提供者による場合もあり	(2)については事後アンケートを実施	
4	ホームページ	公開中	専任1名で維持管理・更新	特になし	
9	掲示	適宜実施	掲示内容により担当者が実施	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など
情報リテラシーに関するガイダンスの充実が必要と考えている。

<兵庫大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	冊子。2009.3発行予定	課員(2名)で合議	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 入学時短期大学部生全員にツアーを実施、大学生は学科により選択実施 (2) 学科により初年次教育としてゼミごとにガイダンス (3) 2年生以上は教員の依頼に基づき、オプションのガイダンスを実施	(1) (2)は課員、派遣、学生アルバイトが分担 (3)は課員	(2)は演習問題で確認	
5	メールマガジン	教員向けを年4~5回発行	課員		
6	展示	「今月の本」行事や話題の本を展示	全員	貸出し統計	
7	講演会	年2回実施。内1回は公開。	全員	参加人数。	

<兵庫医科大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A-5版(16ページ)のパンフレット作成	図書館で作成、配布	毎年原稿のチェック・見直しを行っている	学生ハンドブック(学生便覧)に図書館の利用について、図書閲覧規程を掲載

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	学生、大学院生の入学オリエンテーション開催時に実施 保護者(医学会入会)を対象とした利用案内も実施	「図書館利用案内」「図書館利用案内-相互貸借-」のパンフレットを配布し、利用説明とともに図書館見学会を実施	特になし	キャンパス説明会では、受験生・保護者を対象とした見学会を実施している
4	ホームページ	公開中	掲載内容により各担当者が随時更新する	特になし	
7	講習会	導入しているデータベース利用説明会の開催	図書館が企画し、各書店・メーカー担当者によるプレゼンテーションを実施	図書館委員会	参加者(学生利用者)からの意見を重視している
9	掲示	新刊案内、連絡事項	担当者が必要に応じて実施	特になし	

<流通科学大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	『学生生活の基礎知識』に10ページ強で、組み込み。	オリエンテーション資料として印刷外注		
2	館報	Library News の発行	年1回発行、学内印刷		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新入生ガイダンス ・ライブラリーツアー ・メディアセンターツアー ・レポート作成講座、データベース活用講座	・学部ごとに45分説明(新入生ガイダンス) ・ゼミ(1回生対象)ごとに、90分説明及び実習(ライブツアー、メディアセンターツアー) ・2006年度は前期期間中にのべ101ゼミに実施予定(ツアー)	参加学生アンケート、教員アンケート	
4	ホームページ	大学のホームページに図書館トップページをリンク	カレンダー、トピックス等は図書館でメンテナンス	図書館メールアドレスへの投書、意見等	大学全体で、外注先、今年度より変更済み。
5	メールマガジン				以前は実施。現状なし。
10	学生選書ツアー	学生の選書ツアーを実施、あわせて学生によるお薦めコメントを掲示	年4回実施、図書は委員会にて最終選書	参加学生アンケート、懇談時の意見	

学生書評募集	図書館蔵書の書評を募集、受賞作を掲示、館報に掲出	年1回運営委員会で選考		
11 読書ラリー	4年間で100冊を読むことを目標に	学生をエンターテインメントカードを提出させる。	読書冊数に応じて図書カード等を進呈。	今年度より新企画としてスタート

<聖和短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)共通版 (A3サイズ・フロアガイド)1種類 (2)共通版 (A4サイズ・利用案内)1種類	広報担当者		(H21年度4月からの利用)
2	館報		広報担当者		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)図書館案内(図書館ツアー)を企画実施 (2)OPAC資料の探し方などを教員の依頼に基づき講習会を実施	図書館職員全員	アンケートを実施	
4	ホームページ	準備中	広報担当者		
6	展示会	H18年、H19年の2回実施	図書館職員全員	アンケートを実施	
7	講演会	H19年の展示会に併せて実施	図書館職員全員	アンケートを実施	
9	掲示	適宜実施	広報担当者	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・H21年4月、法人合併により「聖和短期大学図書館」と「関西学院大学教育学部資料室」としての2つの役割を担う図書館として、スタートをしたばかりである。現在は利用サービス、選書購入方法などを調整中である。今後はホームページ等の作成が課題である。

<東洋食品工業短期大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	図書館だよりにてO.Lで		学生アンケート調査による	
2	館報	年4回司書が発行	月1回図書委員会で相談		
9	掲示	図書館内白板にポスターなど掲示			

<湊川相野学園・湊川短期大学>

1.現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に記載	図書館の項目は図書館員が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新入生全員を対象に説明・館内ツアー実施 ・教員の依頼により情報検索のガイダンスを実施	図書館員が担当		
4	ホームページ	短期大学のHP内に図書館のページを掲載。	短大・広報が担当 (Topics & Newsに担当者が随時更新)		
9	掲示	適宜実施	図書館員が担当		

承台事項 3. 「教育・学習支援活動の状況について」集計結果

大学名	内容 (自由記述)
神戸大学	<ul style="list-style-type: none"> ・後述いたします (P61)。
関西学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・後述いたします (P62)。
神戸芸術工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・1学科のみ教員からの要請で前期に1年生の授業を使用し、文献探索(OPAC、相互利用の説明など)の講義(60分)を実施。 ・新入生向けの全体ガイダンスの中での利用案内。 ・4月に丸1日かけて、新入生を対象とした講義「スタディスキルズ」の中で、実際に図書館内を案内しながら施設・サービス・OPACの検索について説明をする図書館ツアーを実施。各30分間。
神戸松蔭女子学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「新入生クラス別オリエンテーション」を必修の1時限を当てて、一年生全員クラス毎に実施。一回45分-60分。検索実習を含む。全33回690名参加。 ・「論文作成(プレゼンテーション)のためのガイダンス」2年生以上対象、教員の依頼によりゼミクラス毎に実施。60-90分。主にデータベースの説明、雑誌書誌の見方、雑誌論文の探し方、相互利用へ。全11回、144名参加。 ・新任教員ガイダンス。2回、2名。 ・読書リーク 卒業までに100冊読もう。ポイントカード配布、50ポイント毎に賞品配布、50ポイントを超えると10ポイント毎に賞品配布、100ポイントで図書券。松蔭GP、語学教育の速読の授業ともタイアップ。164名登録。 ・図書館の仕事体験プログラム。年4回実施。 ・学科関連の図書で入門的、概論的なものを図書館でも選書。
聖トマス大学	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生対象ガイダンス(必須の「基礎演習」2コマを使い、図書館員が説明) 図書館に対し親近感を持たせ、基本的サービスや施設の利用ができるようにすることを目標に実施。 ・イントロとしてDVD「図書館へ行こう!」を流し、参加型ガイダンスとして xクイズを利用した図書館サービスの説明、一人一台パソコンを使用してOPAC操作、グループ単位でのライブリリースタブラー、個別問題で書庫から本を取ってくる、等を行った。 ・データベース利用ガイダンスとして、一人一台パソコンを使用し「JapanKnowledge」「Webcat Plus」などの解説・演習を行った。相互利用サービスについても説明。
聖トマス大学	<ul style="list-style-type: none"> ・院生対象ガイダンス(教員の依頼により実施) データベースを利用した情報検索として、EBSCOhostについてのガイダンスを実施。
	<ul style="list-style-type: none"> ・読書推進活動 昨年4月から開始した「読もう100冊!」(卒業までに100冊以上の本を読む)を継続実施。 この活動趣旨は、 <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生の「読書習慣」を身につけるきっかけをつくる 2. 学生のリテラシー(読み書き能力)の向上 3. 自分で考える能力、課題発見能力をつける 4. 図書館の利用の促進(貸出をのばす) である。 また、この活動に連動して昨年度実施した「読書会」を今年度も実施する予定。

承台事項 3. 「教育・学習支援活動の状況について」集計結果

大学名	内容 (自由記述)
園田学園女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の早朝開館について 定期試験期間中には通常より20分早く早朝開館を行い、学生の試験対策への協力支援を行っている。 (通常開館8時50分開館 早朝開館8時30分開館)
兵庫大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初年次生に基礎ゼミの半コマ(約45分)をつかって、図書館の利用法や検索(蔵書、新聞記事、雑誌記事)ガイダンスを行っている。 ・ 新任教員のための図書館の利用法や検索(論文データベース、電子ジャーナル)ガイダンスを実施している。 ・ 卒研準備のための検索(論文、雑誌記事)ガイダンスを実施している。
武庫川女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入生のためのクラス別オリエンテーション実施(委託業者担当) ・ ゼミ(演習)単位でのオリエンテーション実施(レファレンス担当) ・ 指定図書コーナーの設置 ・ 教員による学生用図書のおすすめ、シラバス掲載の参考図書の購入 ・ 学生サポーターによる選書活動、学生による選書ツアーの実施(院生も含む)

【神戸大学】

承合事項 3. 「教育・学習支援活動の状況について」集計結果

<平成 20 年度情報リテラシー教育支援>

- ・ 16 年度より設けられた全学共通教育必修科目「情報基礎」では、昨年度の 2/3 コマ（約 60 分）から 1 コマ（90 分）が「情報の活用：レポート・論文作成のための情報リソース活用法」にあてられ、5 月上旬～6 月下旬を中心に計 24 回（補講・再履修を含む）講義（実習を含む）を行った。
- ・ 今年度より情報リテラシー係と各館室のサービス係員から構成される「情報リテラシー教育支援 WG」を組織して、課題や「力だめし」なども改訂し、WG メンバーで分担し講義を行った。学部新入生全員に補講受講者等を加え、約 2,700 人が受講した。
- ・ 従来の図書館ホームページ上のサービス紹介を中心とした内容から、レポート・論文作成の際に役立つ、各種データベースの紹介、所蔵検索 OPAC（実習を含む）・各種 Web サービス等を中心とする内容に変更した。
- ・ なお、平成 21 年度前期には、担当係を中心にワーキンググループのメンバーによる講義（実習を含む 90 分）を計 23 回行った。

<平成 20 年度オリエンテーション、ガイダンス>

- ・ 情報リテラシー係を中心に情報リテラシー教育支援 WG メンバーで以下のガイダンスを開催した。

名称	内容	時期	時間	会場	回数	参加者
留学生オリエンテーション	施設紹介・利用全般	4、10 月	5 分	六甲ホール	2	440 名
館内ツアー 検索ガイダンス	OPAC の検索方法 資料入手方法、他	4、5、10 月	15～20 分	各館室	49	224 名
情報の探し方ガイダンス (個々の DB の使い方)	雑誌論文検索方法 「国内編」「海外編」	6、10 月中旬	60 分	自然系図書館	10	56 名
情報の探し方ガイダンス (基本的な DB の使い方)	雑誌論文、新聞記事 の検索方法	7 月上旬	60 分	総合図書館	6	26 名
Web of Science 講習会	Web of Science	6 月下旬	60 分	自然系図書館	2	48 名
雑誌論文検索方法 「国内編」と「海外編」	CiNii、JDreamll Web of Science、EJ	11 月上旬	60 分	人間科学分館	4	46 名
雑誌論文検索方法 「国内編」と「海外編」	Econlit 電子ジャーナル	11 月中旬	60 分	社会科学系図書館	4	43 名
雑誌論文検索方法 「国内編」と「海外編」	医中誌、PubMed、 電子ジャーナル	12 月上旬	60 分	保健科学図書室	4	42 名
SciFinder 講習会	SciFinder	6 月	90 分	自然系図書館	1	26 名
オーダーガイダンス	雑誌論文検索方法 「国内編」「海外編」	5、6、10 月	60～120 分	人間・社系・海事等	6	128 名
日経テレコン説明会 (就活編)	操作説明・利用全般	6、12 月	60 分	プレゼンテーション ホール	4	78 名

- ・ 平成 21 年度前期には、オリエンテーションおよびガイダンスを合わせて約 90 回実施し、950 人以上の参加があった。

<シラバス掲載資料>

- ・ 図書館ホームページ上に「シラバス掲載資料」として、シラバスから取り出したテキスト・参考図書を一覧表としてリスト化し、OPAC へのリンクを張った一覧表を掲載し利用に供している。

【関西学院大学】

承合事項3. 「教育・学習支援活動の状況について」集計結果

2008年度 関西学院大学図書館(西宮上ヶ原キャンパス) オリエンテーション・講習会 実施結果

名称	実施日時・回数	内容	所要時間	広報手段	参加者数	2007年度実績
新入生対象「キャンパスライフABC12008」図書館活用術教えます	4/4 3回	図書館ホームページやレポート作成に役立つ資料の紹介(パンフ等配布)を行う。説明後、館内へ誘導して解散。自由見学をしても可。【個人の当日参加】	各30分	学生課作成パンフ	106名、105名、99名、配布資料のみ5名 計310名	99名、136名、95名、配布資料のみ10名 計340名
新入生オリエンテーション<基礎演習対象>	4/8-5/17	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【教員申込制】	50分	対象全教員に案内書・申込書送付、HPに案内	132ゼミ、3,249名(詳細は7月報告済)	117ゼミ、3,113名
「文献の探し方講習会」<基礎演習対象>	原則5/19-通年	図書・資料の探し方の説明および図書・雑誌等のWebデータベースの紹介を行う。参加者はワークシートの検索課題をして、提出。実施内容は教員の要望によりある程度変更可能。新入生オリエンテーションの第二段階。【教員申込制】	90分	対象全教員に案内書・申込書送付、HPに案内	60ゼミ、1,457名(詳細別紙)	36ゼミ、1,038名
「学術情報探索講習会」<研究演習対象>	4/8-通年	ゼミの研究テーマに沿った図書・資料の探し方の説明および検索実習を中心にゼミの時間内で実施。事前に担当教員と打ち合わせの上、実施内容を組み立てる。【教員申込制】	90分	対象全教員に案内書・申込書送付、HPに案内	79ゼミ、1,362名(詳細別紙)	82ゼミ、1,467名
「レポート対策講座」図書・雑誌編	6/16-6/27	30分間でレポート作成に役立つ基本的な文献探索の説明を行う。個人対象の図書と雑誌の各講習会をそれぞれ実施。【個人申込制】	30分	館内にポスター掲示および申込書配布、HPとKSY-YJLに案内	4回実施、4名	12回実施、25名
「文献の探し方」卒論編	10/20-11/17	60-90分程度で、卒論執筆に必要な文献収集の方法を説明し、情報検索の指導する。マンツーマンあるいは少人数のグループで実施。【個人申込制】	60-90分	館内掲示と申込書配布	10回実施、10名	19回実施、計24名
経営戦略研究科院生(企業経営戦略コース、国際経営コース、会計専門職専攻)対象	春：4/1(企業)、4/5(会計) 秋：9/22(全員)	大学図書館の概要、梅田からの図書・資料の取り寄せ等サービスの説明をし、OPACやビジネス関係データベース等の紹介も行う。OPACのID申請方法の案内。その後館内ツアーを実施。【原則全員参加】	春：90分 秋：90分	IBA事務室経由で案内書配布	春：140名 【対象者：157名】 秋：27名 【対象者：30名】	春：172名 秋：37名
司法研究科院生(未修者・既修者)対象	4/4、4/7 各2回	<未修>館内ツアーを行いながら、大学図書館の利用方法を説明し、OPACや法律・判例関係データベース等を紹介。基礎演習(7組)単位。【原則全員参加】	80分	司法研究科事務室経由で案内書配布	4回で計38名 【対象者：57名】	4回で計63名 【対象者：65名】
経済学研究科・エコノミストコース院生対象	4/7 1回	<既修>館内ツアーを行いながら、大学図書館の利用方法を説明し、OPACや法律・判例関係データベース等を紹介。【個人申込制】	80分	司法研究科事務室経由で案内書・申込書配布	1回実施で9名 【対象者：29名】	1回実施で38名 【対象者：82名】
言語コミュニケーション・研究科院生対象	3/22(課題研究) 4/3(修論コア)	館内ツアーを行いながら、大学図書館の利用方法を説明し、OPACやビジネス関係データベース等の紹介も簡単に行う。【個人の当日参加】	30分	経済学部事務室から案内	11名 【対象者：11名】	16名 【対象者：20名】
交換学生(留学生)対象	春：4/3 秋：9/24	図書館紹介スライド(英語版)を用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアー(日本語)を行う。【全員参加】	60分	言コミ事務室から案内	(課題研究)3名 (修論)24名 【対象者：31名】	(課題研究)5名 (修論)25名 【対象者：32名】
新任教員対象	4/21-4/24	マンツーマンで大学図書館の利用方法や相互利用制度等について説明する。希望に応じて、OPACやデータベース等の検索実習を行う。【個人申込制】	30-60分	国際協力・研究課から案内 新任教員オリエンテーション時に案内書等配布	春：33名 秋：約60名	春：26名 秋：63名
一般公開登録者対象	春：4/3、4/5 秋：10/4	基本的な大学図書館の利用方法を説明し、館内ツアーやOPACの検索実習も行う。【個人申込制】	120分	通知書送付時に案内書同封	3名	春：2回実施で16名 秋：1回実施で14名
中学部生対象	6/19、6/20	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【全員参加】	90分	-	約190名	約180名
啓明学院中学校生対象	6/21	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【全員参加】	90分	-	約170名	約170名

文学部の依頼で、同学部開講の「情報処理基礎」の中でオンライン目録(OPAC)の説明・検索実習を実施。春・秋学期それぞれ3クラス(8クラス開講の中で)計278名参加。

承台事項4.「機関リポジトリについて」集計結果(1)

質問1.現在の状況

質問	選択項目	機関数
No.1 機関リポジトリを運用していますか？	運用している	5
	運用していない	42
No.2 機関リポジトリを知っていますか？	よく知っている	2
	少し知っている	36
	知らない	4
No.3 機関リポジトリに関心がありますか？	かなりある	4
	少しある	34
	ない	4
No.4 機関リポジトリの運用を検討していますか？	検討している	4
	検討していない	38
No.5 運用を検討している項目について (複数回答可)	機関リポジトリ構築費用	2
	サーバー等のシステム構成等	2
	導入するソフトウェア	2
	担当者等の資源	2
	登録コンテンツ関係(著作権処理を含む)	5
	学内での推進体制	3
	その他(自由記述)	0
No.6 運用・検討していない理由について (複数回答可)	a 必要性が無い	5
	b 学内の合意が得られていない	17
	c 予算等費用面で問題がある	24
	d 担当する人的資源の不足	27
	e 登録対象コンテンツの問題(著作権処理を含む)	12
	f その他(自由記述)	2

No.2へ

承合事項 4. 「機関リポジトリについて」集計結果(2)

機関名	質問1.現在の状況							質問2.							質問3.				
	No.1 運用	No.2 認知	No.3 関心	No.4 検討	No.5 検討している項目							No.6 運用・検討していない理由							機関リポジトリに関連して本協議会への要望など
	1	2	3	4	5	6	7	a	b	c	d	e	f						
1 兵庫教育大学																	本年度も国立情報学研究所の委託事業に採択された関係で、初期コンテンツとして多くの登録データの収集を見込んでいるが、本年度以降、学内での継続的なコンテンツ収集を図るための教員への依頼方法や広報等の方策が課題である。		
2 神戸大学																	<ul style="list-style-type: none"> ・大学のリポジトリ担当者の連絡会のようなものがあるが、問題を共有できず、個別に連絡を取りあうのもよいが、協議会でメーリングリストの運用などをするのはない。 ・リポジトリの現場の問題として、著作者の電子化・公開許諾をいただく必要が生じているが、県下の大学に勤務されている研究者が対象になる場合もあり、研究者への連絡調整などの面でも協力関係ができれば有難いと思う。 		
3 海技大学	x	x	x	x													(運用・検討していない理由)全く知識がないので、運用・検討できない。		
4 神戸市外国語大学	x																単独での構築が種々の条件により困難を伴うと思われ、中小大学の支援について積極的な検討をお願いしたい。		
5 神戸市看護大学	x			x															

承合事項 4. 「機関リポジトリについて」集計結果(2)

機関名	質問1.現在の状況							質問2.						質問3.			
	No.1 運用	No.2 認知	No.3 関心	No.4 検討		No.5 検討している項目			No.6 運用・検討していない理由						機関リポジトリに関連して本協議会への要望など		
				1	2	3	4	5	6	7	a	b	c	d		e	f
6 兵庫県立大学	x			x													平成20年度をもって、国立情報学研究所が研究紀要の電子化事業を終了したことから、本学紀要の電子化が課題となっている。しかし、現在のところ機関リポジトリ運用に向けた、学内の合意形成や予算・人の検討には至っていない状況である。
7 芦屋大学	x			x													図書館として機関リポジトリの必要性を感じているが、学内の要望・人的資源の面で検討するまでに至っていない。
8 大手前大学	x																阪神間には中小規模大学が多く、自学だけでは限界があるため、大規模大学（例えば神戸大学）が中心となって共同構築できれば、兵庫県内の大学および学術情報流通にとつて大変有意義だと思います。
9 関西看護医療大学	x			x													
10 関西国際大学	x			x													紀要担当部署が図書館ではないため難しい。
11 関西福祉大学	x			x													機関リポジトリの必要性を感じているが、学内の予算確保が困難であり、担当できる人材がいないため、検討には至っていない。
12 関西学院大学																	教員の関心が低い。その結果として登録件数が僅少だが、管理体制が大変である。
13 近畿医療福祉大学	x			x													
14 近大姫路大学	x			x													
15 甲子園大学	x			x													

承合事項 4. 「機関リポジトリについて」集計結果(2)

機関名	質問1.現在の状況							質問2.							質問3.		
	No.1 運用	No.2 認知	No.3 関心	No.4 検討			No.5 検討している項目				No.6 運用・検討していない理由				機関リポジトリに関連して本協議会への要望など		
				1	2	3	4	5	6	7	a	b	c	d		e	f
16 甲南大学	x			x													図書館として機関リポジトリの必要性を主張しているが、学内の合意・予算・人の面で検討に至っていない。
17 甲南女子大学	x			x													
18 神戸海星女子学院大学	x			x													
19 神戸学院大学	x	x	x	x													
20 神戸芸術工科大学	x			x													
21 神戸国際大学	x			x													
22 神戸夙川学院大学	x			x													
23 神戸松蔭女子学院大学	x			x													人的資源が不足しており、実施できる状態でない。
24 神戸女学院大学	x			x													(運用・検討していない理由) 機関リポジトリが何であるかや、その必要性の理解がすすんでいない。 (今後の課題) 学内での合意形成が必要。
25 神戸女子大学	x			x													教員を含めて学内の認識が薄い。
26 神戸親和女子大学	x			x													図書館では必要性を感じているが学内的には理解されていない。 新規は差し迫った問題でないと予算が確保できない。専任職員の人手不足で勉強や検討する余裕がない。
27 神戸常盤大学	x			x													
28 神戸ファッション造形大学	x			x													
29 神戸薬科大学	x			x													学内構成員の理解と合意を得た上で、大学全体の方針を確立し体制を整える必要があると思われるが、また現在は検討段階に至っていない。
30 神戸山手大学	x																
31 聖トマス大学	x			x													

承合事項 4. 「機関リポジトリについて」集計結果(2)

機関名	質問1.現在の状況										質問2.						質問3.
	No.1 運用	No.2 認知	No.3 関心	No.4 検討		No.5 検討している項目				No.6 運用・検討していない理由						機関リポジトリに関連して本協議会への要望など	
	1	2	3	4	5	6	7	a	b	c	d	e	f				
32 園田学園女子大学	x																
33 宝塚造形芸術大学	x		x														
34 姫路獨協大学	x			x													
35 兵庫大学	x			x													
36 兵庫医科大学	x			x													機関リポジトリについて、コンテンツの生産者であり、登録者でもある研究者自信がどのようになっているか把握する必要がある。
37 武庫川女子大学																	本年4月に機器の設定が終わり、現在の登録作業を進めており、貴重な画像データなどの掲載も予定している。今後の課題としては、いかに学内への宣伝を行い関心を高めていくか検討を始めている段階である。
38 流通科学大学	x			x													紀要の論文をホームページに一部掲載している。
39 近畿大学豊岡短期大学	x			x													
40 神戸女子短期大学	x			x													まだ本学全体の関心が低い。
41 産業技術短期大学	x			x													今現在の図書館の規模や予算では検討にいたることも出来ないと思います。
42 夙川学院短期大学	x			x													
43 頌栄短期大学	x			x													
44 聖和短期大学																	教員への周知、登録の増加
45 東洋食品工業短期大学	x	x		x													<機関リポジトリ> に関して知らないで教えていただきたいです。
46 姫路日ノ本短期大学	x	x	x	x													
47 湊川相野学園	x			x													

兵庫県大学図書館協議会の役員校年度別一覧表

■ 公立(含独立行政法人)大学

大学名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23				
1 兵庫教育大学		--	--	--	--	--	--						協																														
2 神戸大学 (神戸商船大学)		研	協	研	協																																						
3 海技大学校		協	研				研																																				
4 神戸市外国語大学		研	研	研	研	協																																					
5 神戸市看護大学 (神戸市看護大学短期大学部)		
6 兵庫県立大学 (神戸商科大学) (姫路工業大学) (兵庫県立看護大学)			協	研					研	協																研																	

■ 私立大学

大学名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23			
7 芦屋大学		--					研																																			
8 大手前大学・大手前短期大学						協						研																														
9 関西看護医療大学(順心会看護医療大学)	
10 関西国際大学																																										
11 関西福祉大学																																										
12 関西学院大学		研	研	協																																						
13 近畿医療福祉大学(姫路学院女子短期大学)	
14 近大姫路大学	
15 甲子園大学	
16 甲南大学						研		協																																		
17 甲南女子大学							協																																			
18 神戸海星女子学院大学	
19 神戸学院大学 (神戸学院女子短期大学)		協			研																																					

大学名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23									
20 神戸芸術工科大学	加盟				企	企																										
21 神戸国際大学	協	..	協																																
22 神戸夙川学院大学	協	加盟												
23 神戸松蔭女子学院大学					研												企	企																				企	企									
24 神戸女学院大学			協					研																																								
25 神戸女子大学																									企	企																						
26 神戸親和女子大学				研		協																																										
27 神戸常盤大学(神戸常盤短期大学)						研																																										
28 神戸ファッション造形大学(神戸文化短期大学)			研																企	企																												
29 神戸薬科大学	協		協		協					研																																						
30 神戸山手大学・神戸山手短期大学	研		研			研										協	企	企																														
31 聖トマス大学(英知大学)																																																
32 園田学園女子大学				協						研																																						
33 宝塚造形芸術大学	加盟																															
34 姫路獨協大学	加盟																																
35 兵庫大学	研		研									研																																				
36 兵庫医科大学	研		研							協																																						
37 武庫川女子大学	協	協		研		研																																										
38 流通科学大学	加盟																																

短期大学

大学名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23											
39 近畿大学豊岡短期大学																																																		
40 神戸女子短期大学										研																																								
41 産業技術短期大学	
42 夙川学院短期大学						協																																												
43 曙栄短期大学	..										協																																							
44 聖和短期大学(聖和大学)																																																		
45 東洋食品工業短期大学	..																																																	
46 姫路日/本短期大学		
47 湊川短期大学																																																		

兵庫県大学図書館協議会の総会当番校回数一覧表

国・公立(含独立行政法人)大学

開催回(開催年度)

大学名	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 兵庫教育大学		85(S61)								
2 神戸大学		2	3	7	16	28	44	76(S55)	100(H13)	
(神戸商船大学)		27	43	69(S52)						
3 海技大学校		5	12	38						
4 神戸市外国語大学		6	17	25	39	57	74(S54)	86(S62)	107(H20)	
5 神戸市看護大学										
(神戸市看護大学短期大学部)										
6 兵庫県立大学										
(神戸商科大学)		8	18	32	50	97(H10)				
(姫路工業大学)		15	31	48	66(S50)	75(S55)	99(H12)			
(兵庫県立看護大学)										

私立大学

大学名	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7 芦屋大学		73(S54)								
8 大手前大学・大手前短期大学		54	80(S57)	108(H21)						
9 関西看護医療大学(順心会看護医療大学)										
10 関西国際大学										
11 関西福祉大学										
12 関西学院大学		1	11	21	34	51	78(S56)	89(H2)		
13 近畿医療福祉大学(姫路学院女子短期大学)										
14 近大姫路大学										
15 甲子園大学										
16 甲南大学		22	35	56	87(S63)	104(H17)				
17 甲南女子大学		55	68(S51)	92(H5)						
18 神戸海星女子学院大学										
19 神戸学院大学		37	67(S51)	77(S56)	95(H8)					
(神戸学院女子短期大学)										
20 神戸芸術工科大学										
21 神戸国際大学										

大学名	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9
22 神戸夙川学院大学										
23 神戸松蔭女子学院大学	58	79(S57)								
24 神戸女学院大学	10	19	36	53	106(H19)					
25 神戸女子大学	90(H3)									
26 神戸親和女子大学	63(S49)	70(S52)	103(H16)							
27 神戸常盤大学(神戸常盤短期大学)	88(H元)									
28 神戸ファッション造形大学(神戸文化短期大学)	60(S47)									
29 神戸薬科大学	4	13	26	41	81(S58)					
30 神戸山手大学・神戸山手短期大学	49	101(H14)								
31 聖トマス大学(英知大学)	72(S53)	94(H7)								
32 園田学園女子大学	61(S48)	83(S59)	96(H9)							
33 宝塚造形芸術大学	102(H15)									
34 姫路獨協大学	91(H4)	105(H18)								
35 兵庫大学	62(S48)	84(S60)								
36 兵庫医科大学	71(S53)									
37 武庫川女子大学	24	46	59	98(H11)						
38 流通科学大学	93(H6)									

短期大学

大学名	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9
39 近畿大学豊岡短期大学										
40 神戸女子短期大学	52									
41 産業技術短期大学										
42 夙川学院短期大学										
43 頌栄短期大学										
44 聖和短期大学(聖和大学)	65(S50)									
45 東洋食品工業短期大学										
46 姫路日ノ本短期大学										
47 湊川短期大学										